

## 感染症週報

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に  
基づく感染症発生動向調査より

## 目 次

- 1 発生動向総覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P2～9
- 2 保健所別の警報状況・・・・・・・・・・・・・・・・ P10
- 3 指定届出機関からの特記事項欄コメント・・・・・・ P11
- 4 全数把握感染症集計表・・・・・・・・・・・・・・・・ P12
- 5 定点把握感染症集計表・・・・・・・・・・・・・・・・ P13～17
- 6 定点把握感染症推移グラフ・・・・・・・・・・・・ P18～22
- 7 定点把握感染症集計表(月報)・・・・・・・・・・・・ P23～26
- 8 定点把握感染症推移グラフ(月報)・・・・・・・・ P27～28
- 9 本県の新型コロナ及びインフルエンザの感染状況の推  
移等のグラフ・・・・・・・・・・・・・・・・ P29～33
- 10 インフルエンザによる学級閉鎖について・・・・・・ P34～35
- 11 新型コロナ変異株ゲノム解析結果について・・・・ P36～37

(参考)

新型コロナウイルス感染症に関する情報は、P1、P6、P9～11、P13～15、P17、P20、P29～31、P33、P36～37に掲載しています。


**県内 コロナ感染拡大注意報は  
9月20日解除となりました**  
**マスク・換気等,感染対策のご協力  
ありがとうございました!**

10月からは**コロナワクチン接種**が始まります

・**65歳以上の方**

・**60~64歳で持病があり,主治医が勧める方**  
は, **コロナワクチン接種のご検討**をお願いします

※**インフルエンザワクチンのご検討**もお願いしますP2

 静岡県独自の新型コロナ注意報・警報

## 感染拡大警報

(2023夏の波)8/4~17, 8/25~9/28

(2024冬の波)2/2~21

(2024夏の波)警報なし  [22夏の第7波以降,初めての警報なし]

## 感染拡大注意報

(2023夏の波)7/14~8/3, 8/18~24, 9/29~10/12

(2024冬の波)1/19~2/1, 2/22~3/7

(2024夏の波)7/19~9/19 [23夏より4週間短い]P3

# 1 発生動向総覧

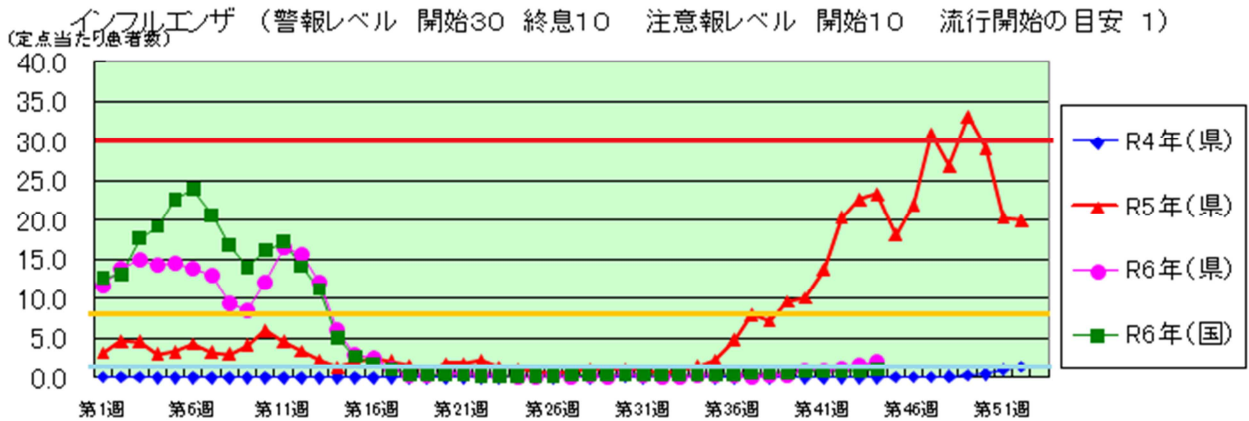
## インフルエンザの流行期となりました (定点当たり患者数が1を超えました)

インフルエンザの発生動向調査は、令和6年9月2日から新シーズン(2024-2025シーズン)となり、新シーズン7週目となる、2024年第42週(10/14~10/20)の感染症発生動向調査で、静岡県内のインフルエンザの定点当たり患者数が**流行開始の目安とされている1以上**となりました(第42週:1.06)。今回第44週は2.09で増加しています。

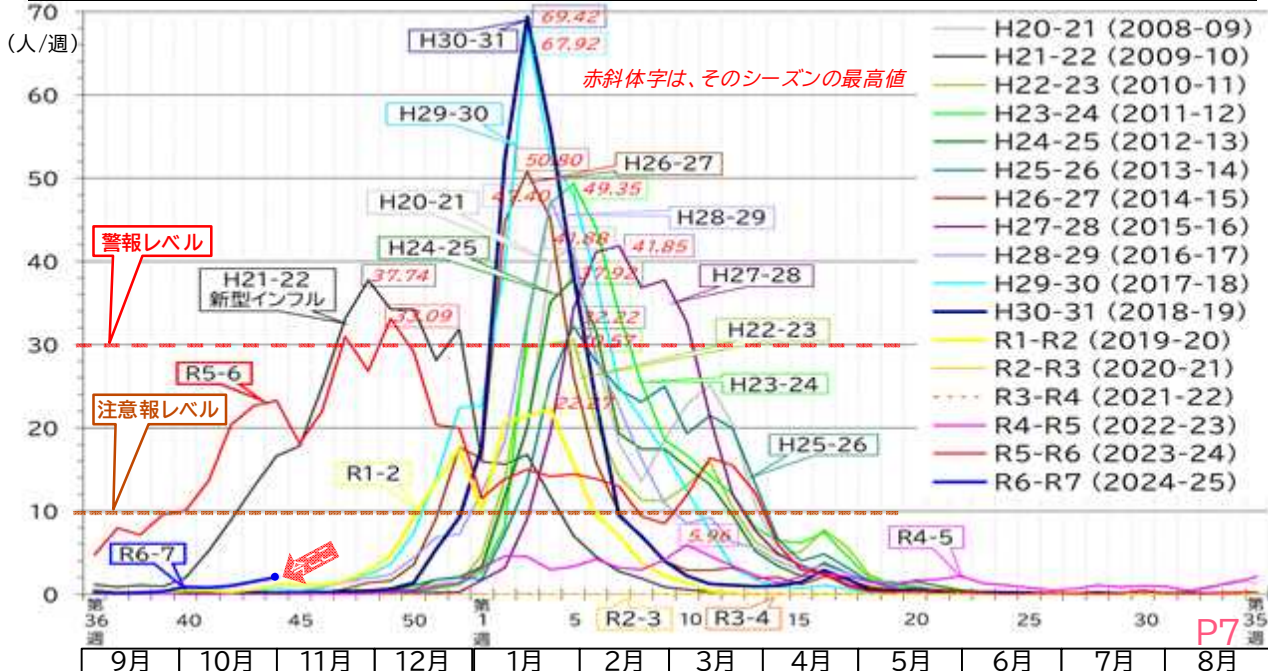
今後、さらに流行が拡大することも考えられますので、県民の皆様には、**感染拡大防止に努めていただく**ようお願いします。

※インフルエンザの定点当たり患者数とは、県内139の内科・小児科定点医療機関から報告された1週間の患者数を施設数139で割った数値です。

※流行開始の目安とされている定点当たり患者数は1、注意報レベルは10、警報レベルの開始は30、警報レベルの終息は10です。



## 静岡県 インフルエンザ 定点医療機関からの報告者数 過去16シーズン比較



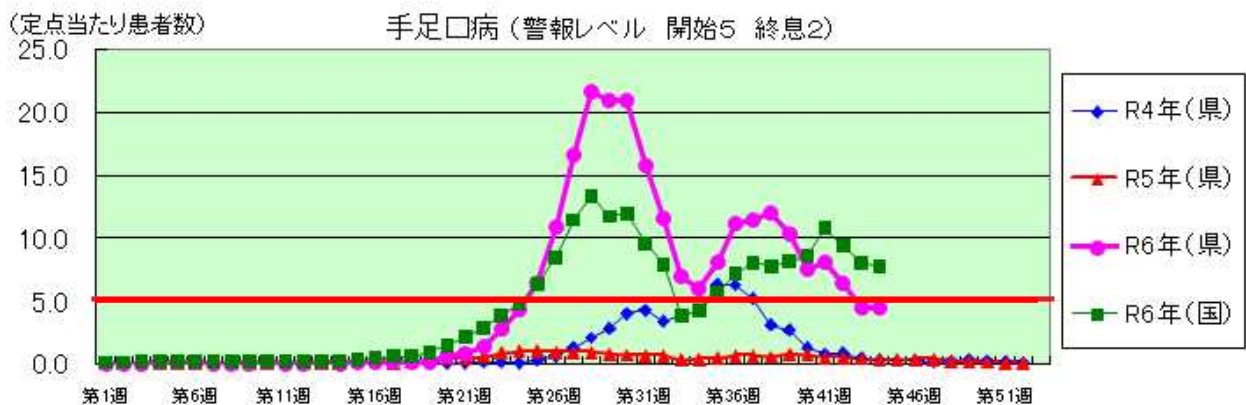


## 手足口病が全国的に流行しています（2年ぶりの警報レベル）

手足口病は、エンテロウイルス属による、乳幼児を中心に手や足、口腔粘膜などに現れる水疱性の発疹を主症状とした感染症です。

2024年第25週(6/17～6/23)に定点当たり患者数6.4となり、「警報レベル」(基準値5)となりました。第28週(7/8～7/14)の定点当たり患者数21.69をピークとして減少後、警報レベル(第44週(10/28～11/3)定点当たり患者数4.43)で推移しており、警報解除となる基準値2より高い状況です。

もうしばらくは、感染予防に努めましょう。患者の多くが2歳以下の乳幼児ですが、大人でも感染することがあります。口からの飛沫感染、便や水疱内容物からの接触感染などがありますので、手洗いを徹底するとともに、排泄物を適切に処理することが大切です。



## マイコプラズマ肺炎が流行しています (5年ぶりに定点当たり患者数が1以上となりました)

マイコプラズマ肺炎は、肺炎マイコプラズマによる細菌感染症です。感染経路は、主に飛沫感染と接触感染で、家族内や学校など濃厚接触が多い場所で、しばしば集団発生が起こります。潜伏期間は2～3週間程度で、主な症状は発熱、全身倦怠感、頭痛、咳などで、解熱後も咳が長く続くことがあります。必ずしも肺炎にならず、上気道炎や気管支炎も多いです。全年齢層に感染が見られますが、若年齢層に多く、14歳以下が6～8割を占めます。過去の疫学調査研究では、3～7年程度に1回国内で大きな流行が起こっています。

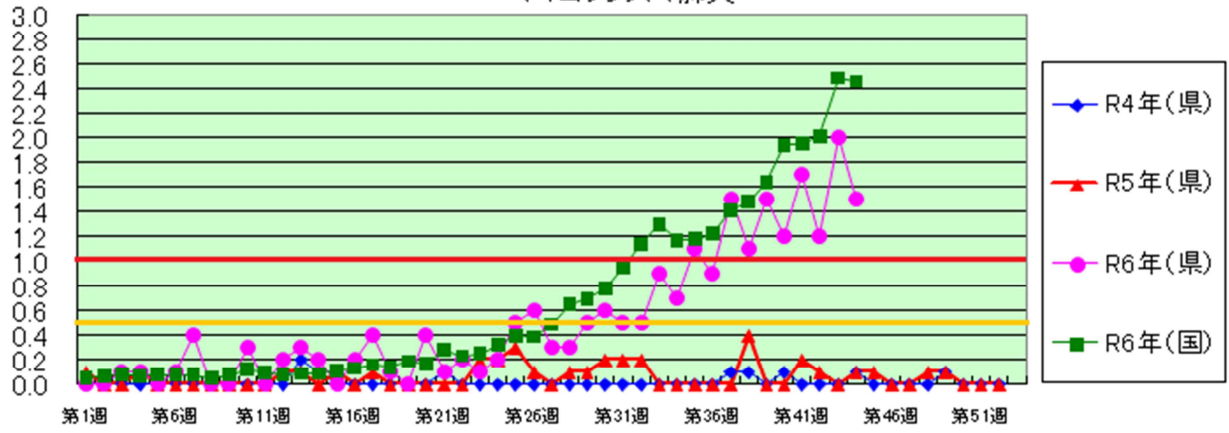
2024年第29週(7/15～7/21)以降、定点当たり患者数※0.5以上が続いており、第35週(8/26～9/1)は1.1となりました。(第44週(10/28～11/3)は1.5)国は基準値を定めていませんが、県感染症情報センターでは、0.5以上が継続した場合、流行が始まる可能性あり、1以上では確実に流行していると考えています。(県内の定点当たり患者数が1以上となったのは、2019年第51週(12/16～12/22)以来です。)

次ページ最下段のグラフの2012年頃や2016年頃のように、今後も流行が長期間継続する可能性が考えられますので、県民の皆様には、引き続き、人混みでのマスク着用、咳エチケット、適切な換気と手洗いなど、飛沫・接触感染の対策に御協力をお願いします。

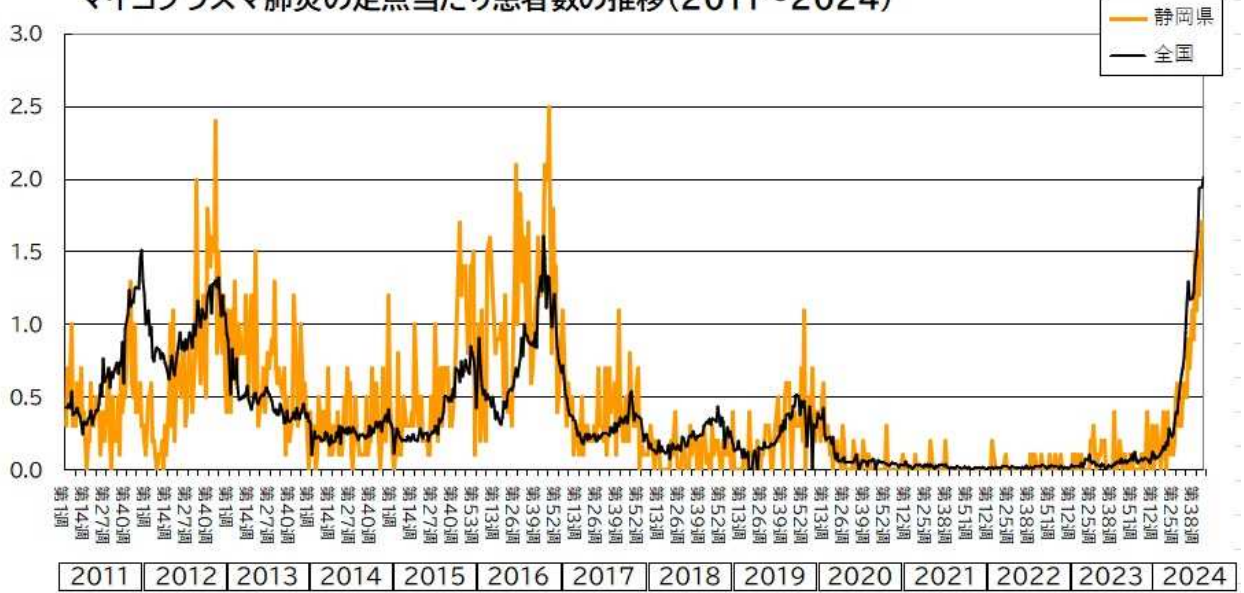
※マイコプラズマ肺炎の定点当たり患者数とは、県内10の基幹定点医療機関から報告された1週間の患者数を施設数10で割った数値です。

(定点当たり患者数)

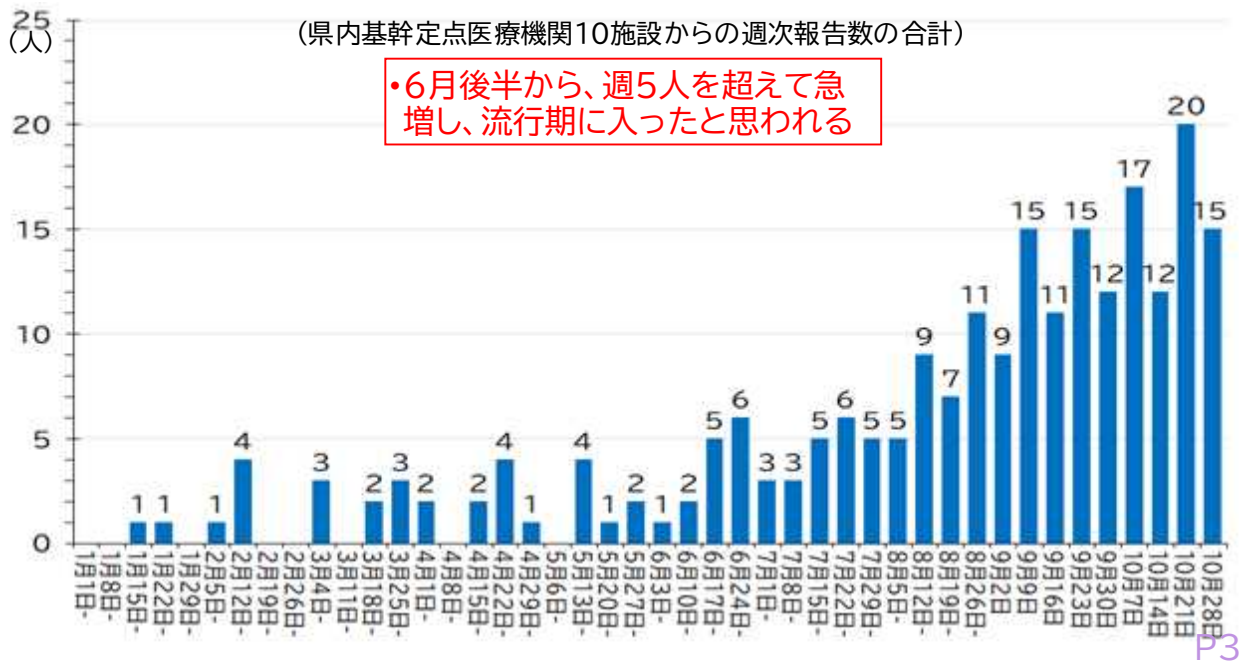
### マイコプラズマ肺炎



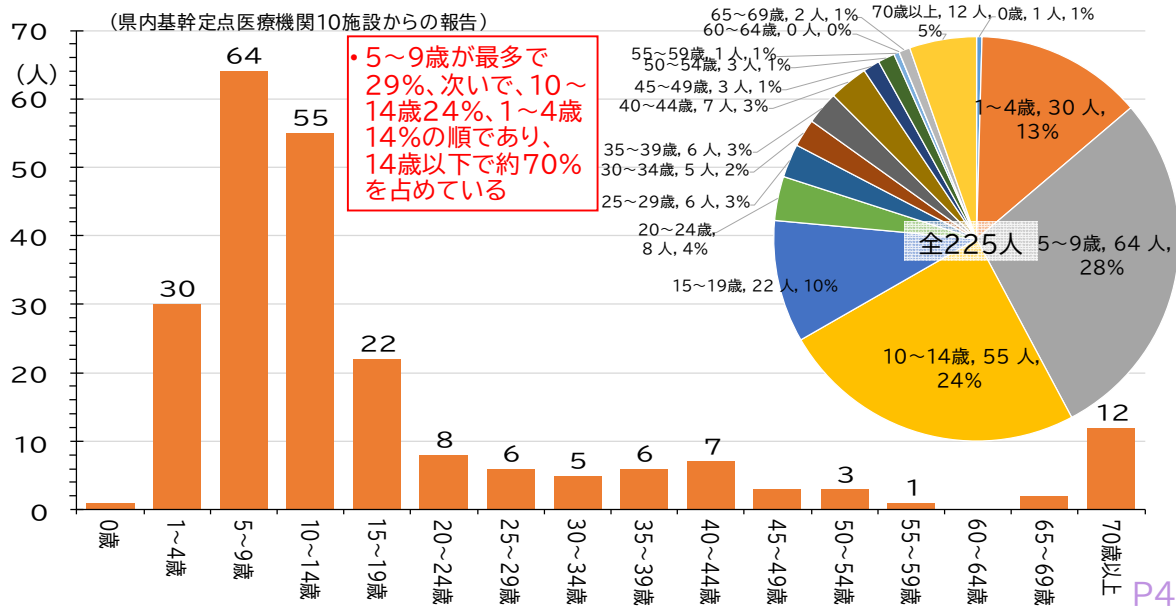
### マイコプラズマ肺炎の定点当たり患者数の推移(2011~2024)



# 静岡県 マイコプラズマ肺炎患者報告数の推移(2024.1/1~11/3)



# 静岡県 報告されたマイコプラズマ肺炎患者の年齢分布(2024.1/1~11/3)

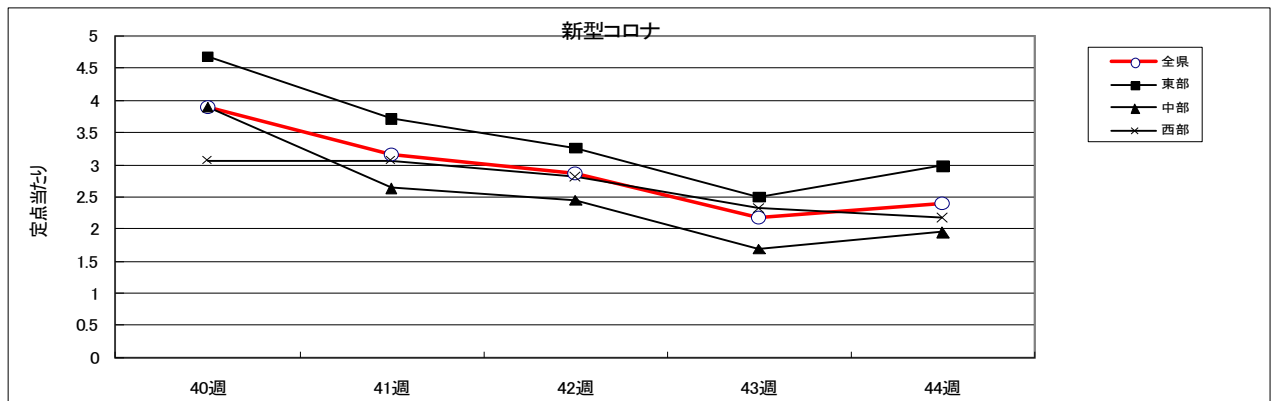


## 【今週のコメント】

第44週(10/28～11/3)の感染症発生動向調査では、静岡県内の手足口病の定点当たり報告数が4.43人となり前週の4.39人から僅かながら増加しました。終息基準値の2を下回らないため、第25週(6/17～6/23)から20週連続で警報レベルの状態が続いています。インフルエンザの定点当たり報告数は2.09人となり、前週の1.56人から増加しました。新型コロナの定点当たり報告数は2.4人となり、前週の2.19人から増加しました。

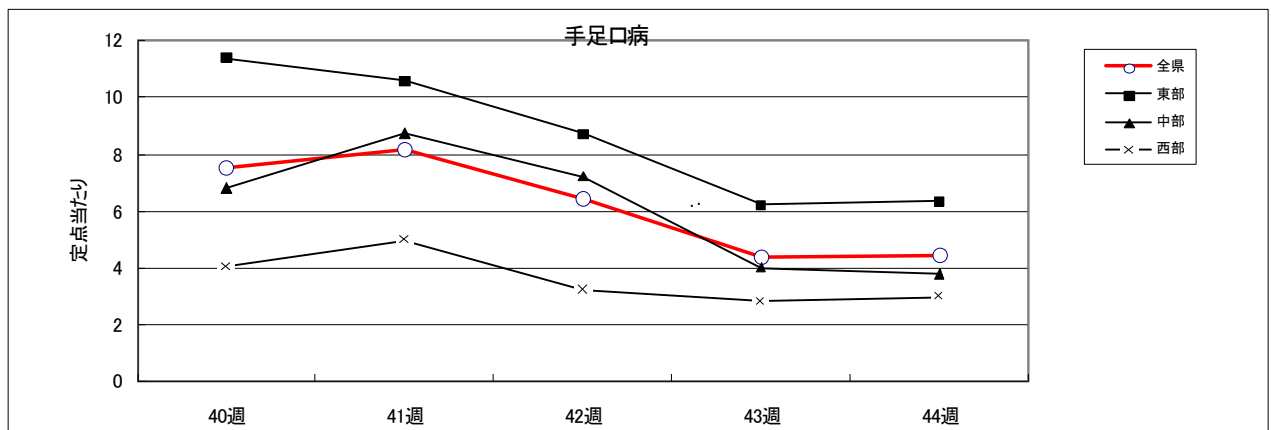
### 【新型コロナ】

全県で罹患数333、定点当たり2.4の患者発生があり、前週の2.19から増加した。定点当たり東部地区で2.98、中部地区で1.95、西部地区で2.17の患者が発生した。



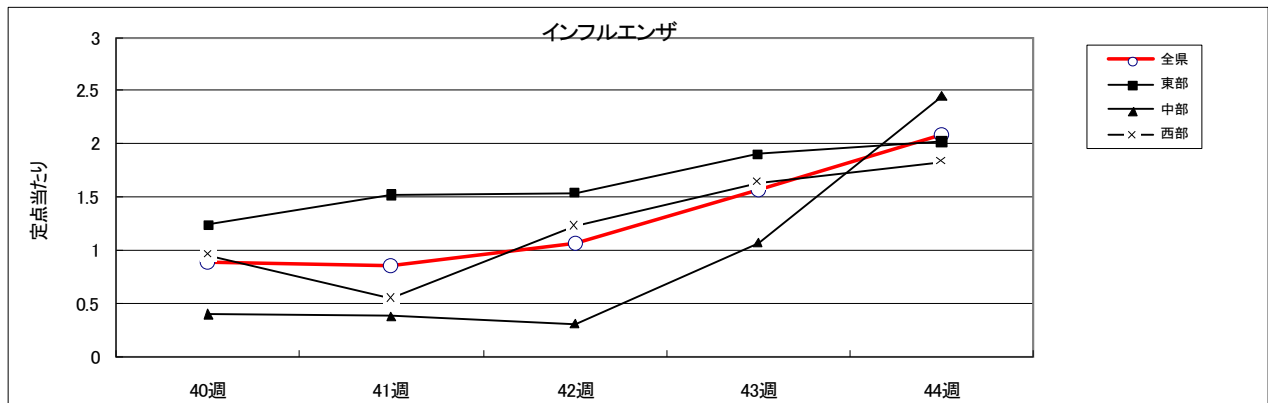
### 【手足口病】

全県で罹患数394、定点当たり4.43の患者発生があり、前週の4.39から僅かながら増加した。定点当たり東部地区で6.34、中部地区で3.78、西部地区で2.97の患者が発生した。



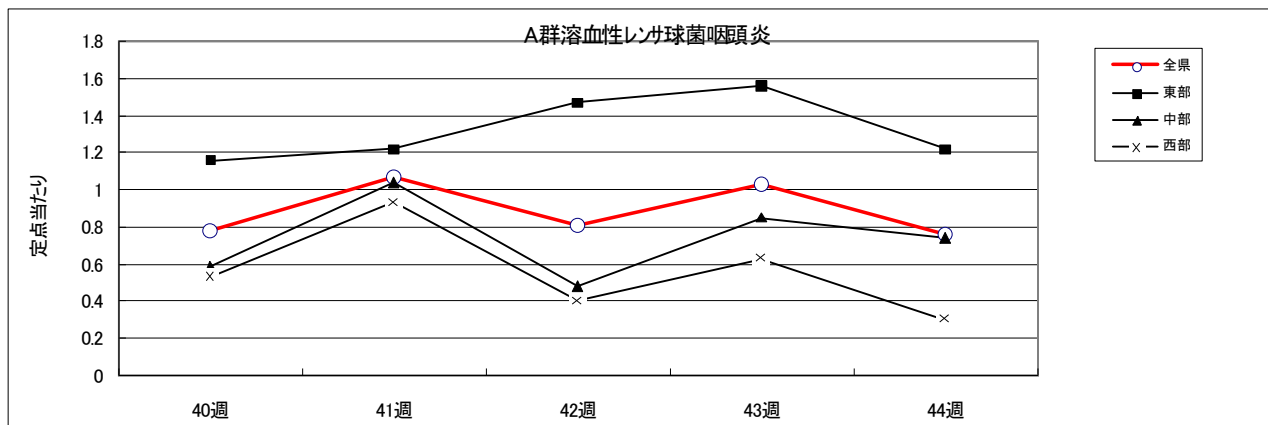
### 【インフルエンザ】

全県で罹患数 290、定点当たり 2.09 の患者発生があり、前週の 1.56 から増加した。定点当たり東部地区で 2.02、中部地区で 2.45、西部地区で 1.83 の患者が発生した。



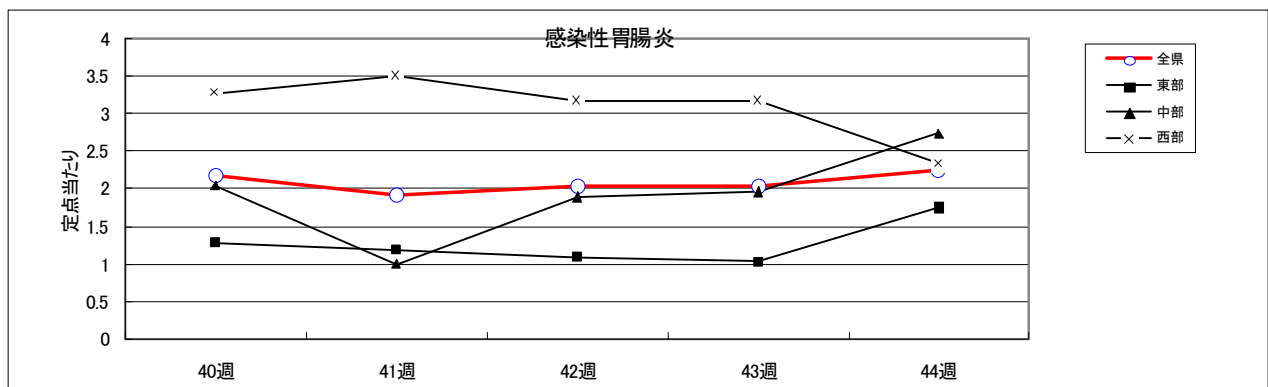
### 【A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

全県で罹患数 68、定点当たり 0.76 の患者発生があり、前週の 1.03 から減少した。定点当たり東部地区で 1.22、中部地区で 0.74、西部地区で 0.3 の患者が発生した。



### 【感染性胃腸炎】

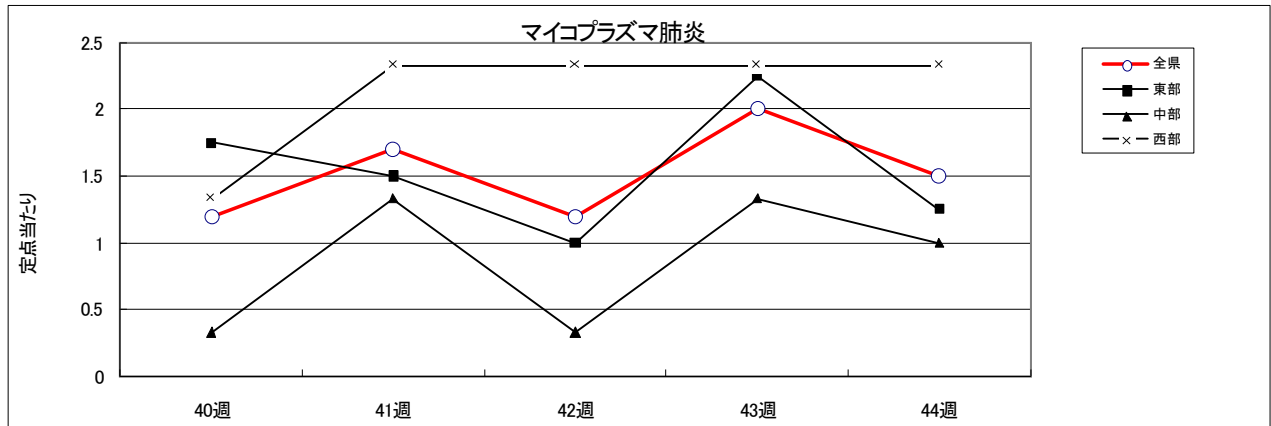
全県で罹患数 200、定点当たり 2.25 の患者発生があり、前週の 2.03 から増加した。定点当たり東部地区で 1.75、中部地区で 2.74、西部地区 2.33 の患者が発生した。





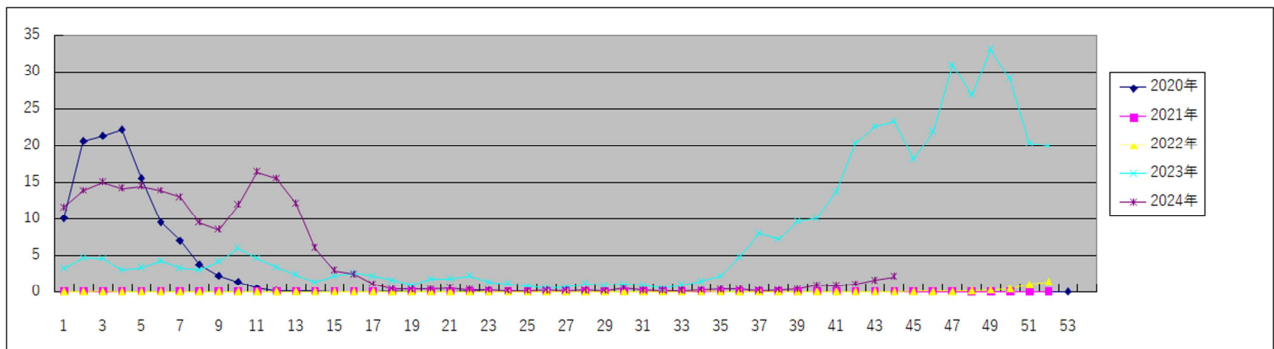
### 【マイコプラズマ肺炎】

全県で罹患数 15、定点当たり 1.5 の患者発生があり、前週の 2 から減少した。定点当たり東部地区で1.25、中部地区で 1、西部地区で 2.33 の患者が発生した。



- ・ 麻疹、風疹は患者発生なし。
- ・ 全国のインフルエンザの定点当たりの患者報告数は 1.04 で前週の 0.87 から増加した。
- ・ 全国の新型コロナの定点当たりの患者報告数は1.57 で前週の1.69から減少した。
- ・ 静岡県において第 44 週に定点当たり患者報告数の多かった疾病は、順に 1)手足口病 (4.43)、2) 新型コロナ (2.4)、3)感染性胃腸炎 (2.25)、4)インフルエンザ (2.09)、5)マイコプラズマ肺炎(1.5)、6)A 群溶血性いサ球菌咽頭炎(0.76)であった。

### 【インフルエンザ罹患数推移】

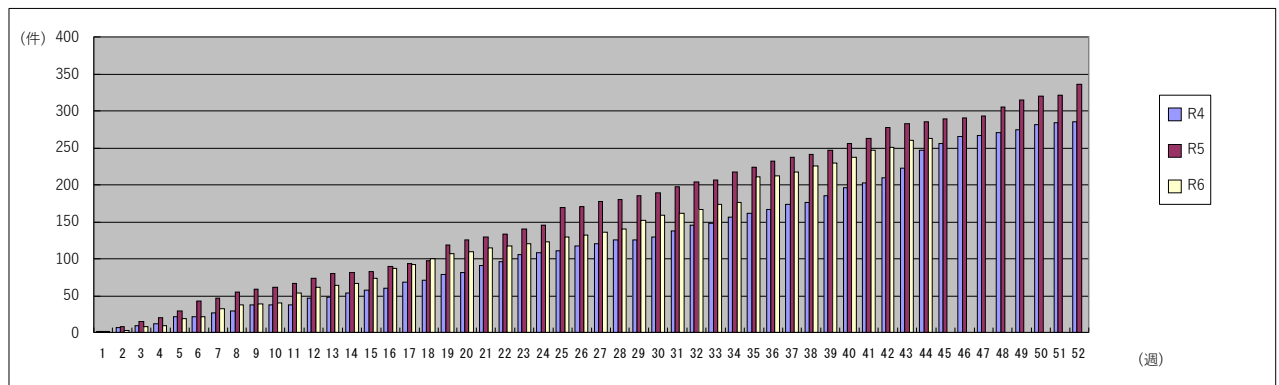


【県内衛生研究所におけるインフルエンザウイルス検出状況(2024/2025 シーズン)】  
 (令和 6 年第 36 週～)

週	型	A/H1	A/H3	B/山形	B/Victoria
		pdm09		系統	系統
R6年 第36週	静岡県	1			
	静岡市				
	浜松市				
R6年 第37週	静岡県				
	静岡市				
	浜松市				
R6年 第38週	静岡県	1			
	静岡市				
	浜松市				
R6年 第39週	静岡県	5			
	静岡市				
	浜松市				
R6年 第40週	静岡県	6			
	静岡市				
	浜松市				
R6年 第41週	静岡県				
	静岡市				
	浜松市	2			
R6年 第42週	静岡県	3			
	静岡市				3
	浜松市				
R6年 第43週	静岡県		1		
	静岡市				
	浜松市				
R6年 第44週	静岡県		3		
	静岡市				
	浜松市				
合 計		18	4	0	3

【梅毒の発生状況(静岡県・累計)】

・第 44 週は前年同期比 0.92 倍であった。



### ◆全数届出の感染症

- 1類感染症 報告なし
- 2類感染症 結核(東部(1)、富士(1)、中部(2)、浜松市(2))
- 3類感染症 報告なし
- 4類感染症 報告なし
- 5類感染症 梅毒(浜松市(3))

## 2 保健所別の警報状況

- 警報 手足口病(熱海、東部、御殿場、富士、静岡市、中部、西部、浜松市)  
水痘(御殿場)
- 注意報 なし

### 警報・注意報・流行期入りの目安(新型コロナウイルス感染症以外)

区分	説明
警報レベル	大きな流行が発生または継続しつつあると疑われる
注意報レベル	流行の発生前:今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性が高い 流行の発生後:流行が継続していると疑われる
流行入りの目安 (インフルエンザのみ)	定点医療機関あたり患者数が1を上回ると、インフルエンザが流行期に入ったと考えられる

※1週のデータのみで判断するのではなく継続的に推移を確認して判断することが重要です。

疾病	警報レベル		注意報レベル
	開始基準値	終息基準値	基準値
インフルエンザ	30.0	10.0	10.0
咽頭結膜熱	3.0	1.0	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.0	4.0	-
感染性胃腸炎	20.0	12.0	-
水痘	2.0	1.0	1.0
手足口病	5.0	2.0	-
伝染性紅斑	2.0	1.0	-
ヘルパンギーナ	6.0	2.0	-
流行性耳下腺炎	6.0	2.0	3.0

### 警報・注意報の目安(新型コロナウイルス感染症)

新型コロナウイルス感染症の警報・注意報の基準値は、静岡県が独自に設定しています。注意報レベルは、1週間当たりの新規感染者数が人口10万人当たり200人以上となった水準を保健所ごとに設定し、感染者が急増するおそれがある状況を指します。警報レベルは、人口10万人当たり400人以上となった水準を設定し、感染者の増加が続き、医療のひっ迫のおそれがある状況を指します。国が基準値を設定するまでの間、暫定的にこの基準値に基づき注意喚起します。

新型コロナウイルス感染症(県独自)		
保健所名	注意報基準値	警報基準値
賀茂	13.0	26.0
熱海	9.0	18.0
東部	8.0	16.0
御殿場	17.0	34.0
富士	11.0	22.0
県東部地域	10.0	20.0
静岡市	6.0	12.0
中部	8.0	16.0
県中部地域	7.0	14.0
西部	10.0	20.0
浜松市	7.0	14.0
県西部地域	8.0	16.0
県全体	8.0	16.0

### 3 指定届出機関からの特記事項欄コメント

かわづクリニック(河津町)「マイコプラズマ下気道炎 3名(4歳男、8歳男、20歳以上女)」

高野医院(伊東市)「インフルエンザA型 1名、新型コロナ 5名」

むらかみ小児科クリニック(伊東市)「インフルエンザA型 2名、マイコプラズマ 2名(6歳男児1名、6歳女児1名)」

光ヶ丘小児科(三島市)「インフルエンザA型 7名、手足口病 31名、新型コロナ 1名、ノロ 2名、マイコプラズマ 6名、ヒトメタニューモ 1名」

よざ小児科(沼津市)「新型コロナ 2名、インフルエンザA 1名、マイコプラズマ肺炎 1名、溶連菌感染症 1名、手足口病 15名」

クボタ小児科(三島市)「インフルエンザA 1名、マイコプラズマ 1名」

安田内科小児科医院(御殿場市)「新型コロナウイルス 14名、インフルエンザA型 12名、インフルエンザB型 1名」

富士病院(御殿場市)「インフルエンザA型 6名」

たうち小児科医院(御殿場市)「新型コロナウイルス 7名、インフルエンザA型 7名」

小川小児科内科医院(富士市)「インフルエンザA型 22名、新型コロナ 9名」

平野医院(富士市)「インフルエンザA型 2名」

静岡市立静岡病院(静岡市)「マイコプラズマ感染症 2名(7歳男、8歳男)」

かどたこどもクリニック(静岡市)「マイコプラズマ感染症 11名(1歳男、3歳女2名、4歳男、7歳女、8歳女、9歳女2名、10～14歳女2名、15～19歳男)」

こどもクリニックみなと(静岡市)「マイコプラズマ肺炎 1名(8歳男)」

しむら内科・消化器科クリニック(磐田市)「インフルエンザA型 3人」

# 4 全数報告感染症集計表

2024年 第44週

区分	静岡県							全国					
	第39週	第40週	第41週	第42週	第43週	今週	年累計	第41週	第42週	第43週	今週	年累計	
1類	エボラ出血熱												
	クリミア・コンゴ出血熱												
	痘そう												
	南米出血熱												
	ペスト							疾患名					
	マールブルグ病												
2類	ラッサ熱												
	急性灰白髄炎												
	結核	2	3	2	4	3	6	215	198	327	388	13,283	
	ジフテリア												
	重症急性呼吸器症候群(SARS)												
	中東呼吸器症候群(MERS)												
	鳥インフルエンザH5N1												
	鳥インフルエンザH7N9												
	コレラ											2	
	3類	細菌性赤痢						1	1	1	2	2	70
腸管出血性大腸菌感染症		1	4	1		3	40	129	96	108	81	3,284	
腸チフス								1	2			34	
4類	パラチフス							1				5	
	E型肝炎						6	10	5	8	12	447	
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)												
	A型肝炎						2	3		1	2	124	
	エキノコックス症								1			12	
	エムボックス							2				18	
	賞熱												
	オウム病											1	4
	オムスク出血熱												
	回帰熱												
	キャサスル森林病											10	
	Q熱											6	
	狂犬病												
	コクシジオイデス症											1	3
	ジカウイルス感染症								1				4
	重症熱性血小板減少症候群					1		4	2	1	5	5	111
	腎臓慢性出血熱												
	西部ウマ脳炎												
	ダニ媒介脳炎												2
	炭疽												
	チクングニア熱								1	1		1	6
	つつが虫病							2	1	2	4	6	126
	デング熱							8	2	3	1	3	200
	東部ウマ脳炎												
	鳥インフルエンザ												
	ニパウイルス感染症												
	日本紅斑熱	3	2			2		13	17	28	33	23	453
	日本脳炎												6
	ハンタウイルス肺症候群												
	Bウイルス病												
	鼻疽												
	ブルセラ症												4
ペネズエラウマ脳炎													
ヘンドラウイルス感染症													
発しんチフス												1	5
ポツリヌス症													
マラリア								1				43	
野兔病													
ライム病									2			25	
リッサウイルス感染症													
リフトバレー熱													
類鼻疽												2	
レジオネラ症				2			46	51	95	46	51	2,024	
レプトスピラ症								5	1	4		44	
ロッキー山紅斑熱													
5類	アムール赤痢						10	1	5	9	4	437	
	ウイルス性肝炎(A型肝炎及びE型肝炎を除く)							2	1	4	2	188	
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症					1	14	33	39	42	33	1,861	
	急性弛緩性麻痺						1	1	2	1		39	
	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、日本脳炎等を除く)	2			1	1	29	6	5	13	6	453	
	クリプトスポリジウム症							1				1	24
	クロイツフェルト・ヤコブ病						2	4	3	2	4	141	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1			38	18	21	24	18	1,669	
	後天性免疫不全症候群			1			23	18	10	14	9	844	
	ジアルジア症						1	2		1		34	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症						10	7	6	7	8	519	
	侵襲性髄膜炎菌感染症						3	2	2		1	52	
	侵襲性肺炎球菌感染症	2			1		45	16	18	36	31	1,984	
	水痘(入院例に限る)						9	7	6	11	9	403	
	先天性風しん症候群												
	梅毒	3	5	5	4	5	3	263	205	172	204	165	12,293
	播種性クリプトコックス症							3	1	4	1	2	166
	破傷風							3	1		1	2	73
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症												
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症						18	2	1	2	2	106	
百日咳			1			25	139	122	147	120	2,658		
風しん												5	
麻疹								1	2	3	2	39	
薬剤耐性アシネトバクター感染症												5	
新型インフルエンザ等感染症													

※次週以降に届出の追加や取り下げがあった場合、この表では、前週以前の届出数に反映されません。「今週」と「年累計」は、現時点での正しい届出数です。前週以前の届出数はその後、増減している可能性があります。

※令和5年5月26日から「サル痘」は「エムボックス」に、「カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症」は「カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症」に名称が変わりました。



## 5 定点把握感染症集計表

### 定点把握感染症集計表(届出数)

2024年 第44週

	静岡県							全国					
	第39週	第40週	第41週	第42週	第43週	今週	計	第41週	第42週	第43週	今週	計	
小児科	RSウイルス感染症	25	20	20	16	19	13	113	992	799	743	822	3,356
	咽頭結膜熱	22	23	14	12	15	19	105	697	589	677	787	2,750
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	78	69	95	72	92	68	474	6,262	5,334	6,098	5,967	23,661
	感染性胃腸炎	165	194	170	181	181	200	1,091	8,237	7,205	8,359	8,706	32,507
	水痘	8	7	14	6	17	9	61	457	453	623	507	2,040
	手足口病	921	670	724	573	391	394	3,673	33,760	29,416	25,277	24,094	112,547
	伝染性紅斑	3	7	4	13	23	9	59	791	1,045	1,028	1,154	4,018
	突発性発しん	17	16	25	15	27	18	118	788	764	832	795	3,179
	ヘルパンギーナ	15	24	20	27	25	21	132	1,189	816	775	590	3,370
	流行性耳下腺炎	8	4	1	1	3	5	22	95	114	89	124	422
小・内科	インフルエンザ	47	124	118	148	217	290	944	4,391	3,596	4,298	5,127	17,412
	新型コロナウイルス感染症	664	542	441	398	305	333	2,683	11,717	9,165	8,359	7,752	36,993
眼科	急性出血性結膜炎			1	1	1		3	5	6	10	5	26
	流行性角結膜炎	8	9	16	10	3	4	50	346	263	343	340	1,292
基幹	細菌性髄膜炎	1	3		2	5	3	14	11	7	15	11	44
	無菌性髄膜炎	1						1	27	21	19	20	87
	マイコプラズマ肺炎	15	12	17	12	20	15	91	935	965	1,195	1,183	4,278
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)						1	1	1	4	3	4	12
	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)								4		1	2	7

定点種別	県内定点数	届出対象感染症
小児科	89	RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、手足口病、伝染性紅斑、突発性発しん、ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
内科	50	インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
眼科	22	急性出血性結膜炎、流行性角結膜炎
基幹	10	細菌性髄膜炎、無菌性髄膜炎、マイコプラズマ肺炎、クラミジア肺炎(オウム病は除く)、感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)

※小児科定点と内科定点はインフルエンザ・新型コロナウイルス感染症定点を兼ねています。

※新型コロナウイルス感染症が令和5年5月8日(第19週)から五類感染症(定点把握対象)に追加されました。

## 定点把握感染症集計表(定点当り患者数)

2024年 第 44 週

		静岡県					全国				
		第39週	第40週	第41週	第42週	第43週	今週	第41週	第42週	第43週	今週
小児科	RSウイルス感染症	0.28	0.22	0.22	0.18	0.21	0.15	0.32	0.25	0.24	0.26
	咽頭結膜熱	0.25	0.26	0.16	0.13	0.17	0.21	0.22	0.19	0.22	0.25
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.88	0.78	1.07	0.81	1.03	0.76	2.00	1.70	1.94	1.91
	感染性胃腸炎	1.85	2.18	1.91	2.03	2.03	2.25	2.63	2.29	2.66	2.78
	水痘	0.09	0.08	0.16	0.07	0.19	0.10	0.15	0.14	0.20	0.16
	手足口病	10.35	7.53	8.13	6.44	4.39	4.43	10.78	9.37	8.06	7.70
	伝染性紅斑	0.03	0.08	0.04	0.15	0.26	0.10	0.25	0.33	0.33	0.37
	突発性発しん	0.19	0.18	0.28	0.17	0.30	0.20	0.25	0.24	0.27	0.25
	ヘルパンギーナ	0.17	0.27	0.22	0.30	0.28	0.24	0.38	0.26	0.25	0.19
	流行性耳下腺炎	0.09	0.04	0.01	0.01	0.03	0.06	0.03	0.04	0.03	0.04
小・内科	インフルエンザ	0.34	0.89	0.85	1.06	1.56	2.09	0.89	0.73	0.87	1.04
	新型コロナウイルス感染症	4.78	3.90	3.17	2.86	2.19	2.40	2.38	1.86	1.69	1.57
眼科	急性出血性結膜炎			0.05	0.05	0.05		0.01	0.01	0.01	0.01
	流行性角結膜炎	0.36	0.41	0.73	0.45	0.14	0.19	0.50	0.38	0.49	0.49
基幹	細菌性髄膜炎	0.10	0.30		0.20	0.50	0.30	0.02	0.01	0.03	0.02
	無菌性髄膜炎	0.10						0.06	0.04	0.04	0.04
	マイコプラズマ肺炎	1.50	1.20	1.70	1.20	2.00	1.50	1.95	2.01	2.49	2.46
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)						0.10	0.00	0.01	0.01	0.01
	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)							0.01		0.00	0.00

定点種別	県内定点数	届出対象感染症
小児科	89	RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、手足口病、伝染性紅斑、突発性発しん、ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
内科	50	インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
眼科	22	急性出血性結膜炎、流行性角結膜炎
基幹	10	細菌性髄膜炎、無菌性髄膜炎、マイコプラズマ肺炎、クラミジア肺炎(オウム病は除く)、感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)

※定点当り患者数とは1週間の1医療機関当りの平均患者数です。(報告数÷定点医療機関数=定点当り患者数)

※小児科定点と内科定点はインフルエンザ・新型コロナウイルス感染症定点を兼ねています。

※新型コロナウイルス感染症が令和5年5月8日(第19週)から五類感染症(定点把握対象)に追加されました。

## 保健所別定点把握感染症集計表(定点当り)

### 第 44 週 定点把握感染症 保健所別状況

保健所名	RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
総数	13	0.15	19	0.21	68	0.76	200	2.25	9	0.10
賀茂			1	0.50			3	1.50		
熱海	1	0.25					12	3.00		
東部	2	0.15			15	1.15	12	0.92	1	0.08
御殿場	1	0.25	5	1.25	15	3.75	12	3.00	6	1.50
富士	1	0.11			9	1.00	17	1.89		
静岡市	2	0.13	4	0.25	14	0.88	30	1.88	1	0.06
中部			1	0.09	6	0.55	44	4.00	1	0.09
西部	2	0.17	5	0.42	6	0.50	30	2.50		
浜松市	4	0.22	3	0.17	3	0.17	40	2.22		

保健所名	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	週計	定点当り	罹患数	定点当り
総数	394	4.43	9	0.10	18	0.20	21	0.24	5	0.06
賀茂	1	0.50	1	0.50	1	0.50				
熱海	13	3.25								
東部	100	7.69			1	0.08	1	0.08		
御殿場	32	8.00							2	0.50
富士	57	6.33	5	0.56	1	0.11			2	0.22
静岡市	66	4.13	1	0.06	6	0.38	2	0.13	1	0.06
中部	36	3.27			1	0.09				
西部	44	3.67	2	0.17	4	0.33	17	1.42		
浜松市	45	2.50			4	0.22	1	0.06		

保健所名	インフルエンザ		新型コロナウイルス感染症				指定届出機関 (定点)数	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	注意報基準値	警報基準値	小児科	内科
総数	290	2.09	333	2.40	8.0	16.0	0	50
賀茂	4	1.33	10	3.33	13.0	26.0		1
熱海	6	1.00	10	1.67	9.0	18.0		2
東部	23	1.15	36	1.80	8.0	16.0		7
御殿場	29	4.83	41	6.83	17.0	34.0		2
富士	39	2.60	52	3.47	11.0	22.0		6
静岡市	63	2.52	46	1.84	6.0	12.0		9
中部	40	2.35	36	2.12	8.0	16.0		6
西部	63	3.32	73	3.84	10.0	20.0		7
浜松市	23	0.82	29	1.04	7.0	14.0		10

\*新型コロナウイルス感染症が令和5年5月8日(第19週)から五類(定点把握対象)に追加されました。

## 保健所別定点把握感染症集計表(定点当り)

### 第 44 週      定点把握感染症   保健所別状況

保健所名	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
総数	0		4	0.19	3	0.30	0		15	1.50
賀茂										
熱海									3	3.00
東部										
御殿場										
富士			1	0.33					2	2.00
静岡市			3	0.60	3	1.50			2	1.00
中部									1	1.00
西部									3	3.00
浜松市									4	2.00

保健所名	クラミジア肺炎(オウム病は除く)		感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
総数	1	0.10	0	
賀茂	1	0.50		
熱海				
東部				
御殿場				
富士				
静岡市				
中部				
西部				
浜松市				

指定届出機関 (定点)数	
眼科	基幹
21	10
	1
	1
4	1
3	1
4	2
3	1
4	1
3	2

\*賀茂・熱海・御殿場の各保健所管内には眼科定点はありません。

\*御殿場保健所管内には基幹定点はありません。

# 定点把握感染症年齢階級別集計表(届出数)

2024年 第44週

年齢階級区分(小児科定点把握感染症分)	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳以上	計						
RSウイルス感染症	1	2	4	2	3	1									13						
咽頭結膜熱		1	3	4	4	2	3	1	1						19						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎				4	4	8	7	1	9	7	4	16	3	5	68						
感染性胃腸炎		9	25	29	22	14	17	14	11	8	5	26	3	17	200						
水痘		1					1		1	2	4				9						
手足口病		16	70	46	57	52	56	44	20	11	5	14	2	1	394						
伝染性紅斑				1		1	1	2	1	1	1	1			9						
突発性発しん		4	9	2	2	1									18						
ヘルパンギーナ		2	1	6	3	7	1						1		21						
流行性耳下腺炎						1	1	1		1	1				5						
年齢階級区分(小児科・内科定点把握感染症分)	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計
インフルエンザ	1	2	9	7	7	3	6	8	16	23	26	106	22	3	16	10	13	4	6	2	290
新型コロナウイルス感染症	3	5	7	3	8	2	3	3	4	2	1	33	14	16	25	38	37	39	44	46	333
年齢階級区分(眼科定点把握感染症分)	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	計	
急性出血性結膜炎																					
流行性角結膜炎												1	1		1				1		4
年齢階級区分(基幹定点把握分)	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	計				
細菌性髄膜炎				3																	3
無菌性髄膜炎																					
マイコプラズマ肺炎		1	3	5	2				2	1					1						15
クラミジア肺炎(オウム病は除く)																1					1
感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)																					

# 定点把握感染症年齢階級別集計表(定点当り)

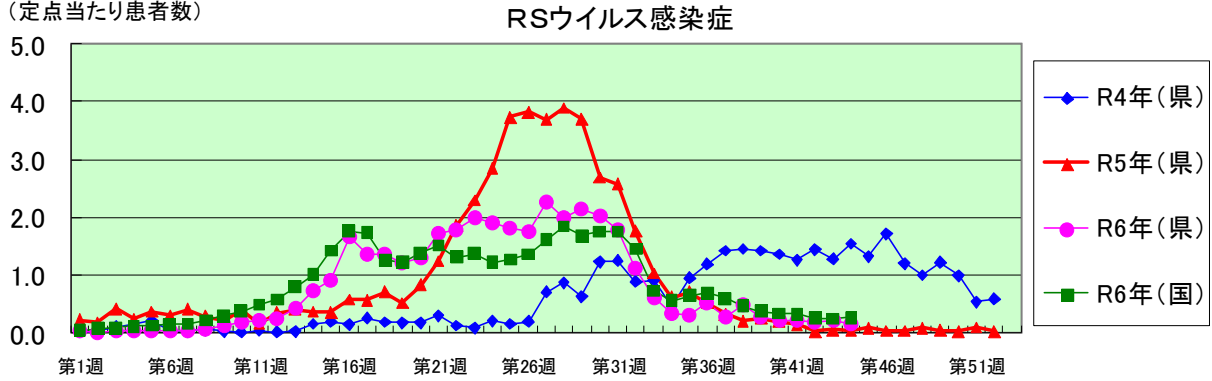
2024年 第44週

年齢階級区分(小児科定点把握感染症分)	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計
RSウイルス感染症	0.01	0.02	0.04	0.02	0.03	0.01															0.15
咽頭結膜熱		0.01	0.03	0.04	0.04	0.02	0.03	0.01	0.01												0.21
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎				0.04	0.04	0.09	0.08	0.01	0.10	0.08	0.04	0.18	0.03	0.06							0.76
感染性胃腸炎		0.10	0.28	0.33	0.25	0.16	0.19	0.16	0.12	0.09	0.06	0.29	0.03	0.19							2.25
水痘		0.01					0.01		0.01	0.02	0.04										0.10
手足口病		0.18	0.79	0.52	0.64	0.58	0.63	0.49	0.22	0.12	0.06	0.16	0.02	0.01							4.43
伝染性紅斑				0.01		0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01									0.10
突発性発しん		0.04	0.10	0.02	0.02	0.01															0.20
ヘルパンギーナ		0.02	0.01	0.07	0.03	0.08	0.01						0.01								0.24
流行性耳下腺炎						0.01	0.01	0.01		0.01	0.01										0.06
年齢階級区分(小児科・内科定点把握感染症分)	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計
インフルエンザ	0.01	0.01	0.06	0.05	0.05	0.02	0.04	0.06	0.12	0.17	0.19	0.76	0.16	0.02	0.12	0.07	0.09	0.03	0.04	0.01	2.09
新型コロナウイルス感染症	0.02	0.04	0.05	0.02	0.06	0.01	0.02	0.02	0.03	0.01	0.01	0.24	0.10	0.12	0.18	0.27	0.27	0.28	0.32	0.33	2.40
年齢階級区分(眼科定点把握感染症分)	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	計	
急性出血性結膜炎																					
流行性角結膜炎												0.05	0.05		0.05					0.05	0.19
年齢階級区分(基幹定点把握分)	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	計				
細菌性髄膜炎				0.30																	0.30
無菌性髄膜炎																					
マイコプラズマ肺炎		0.10	0.30	0.50	0.20				0.20	0.10					0.10						1.50
クラミジア肺炎(オウム病は除く)																0.10					0.10
感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)																					

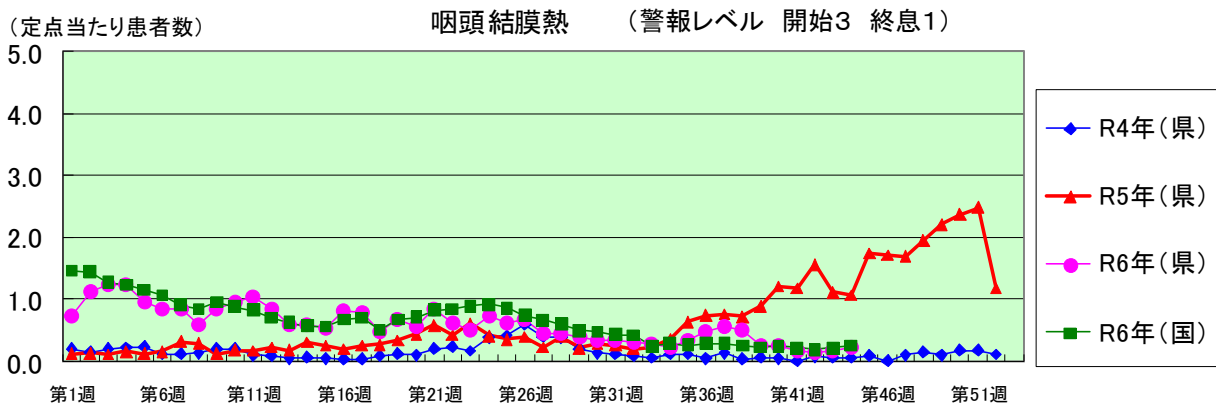


## 6 定点把握感染症推移グラフ

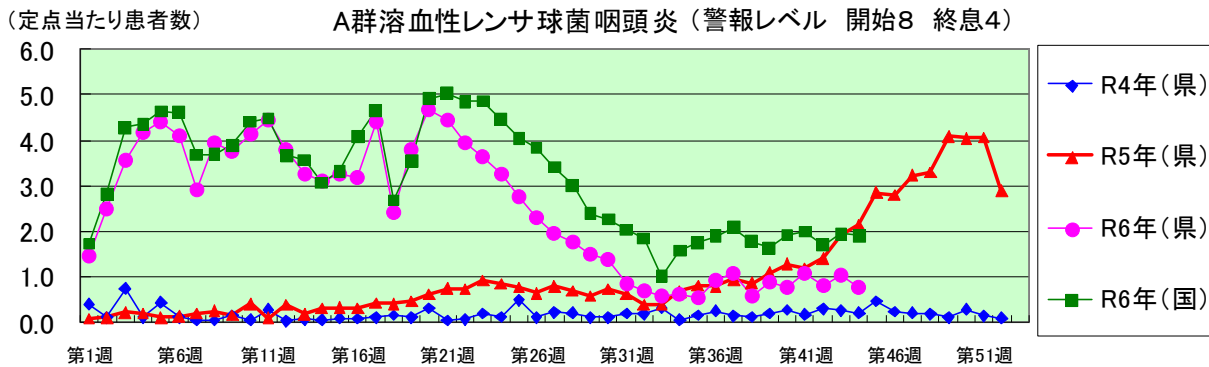
(定点当たり患者数)



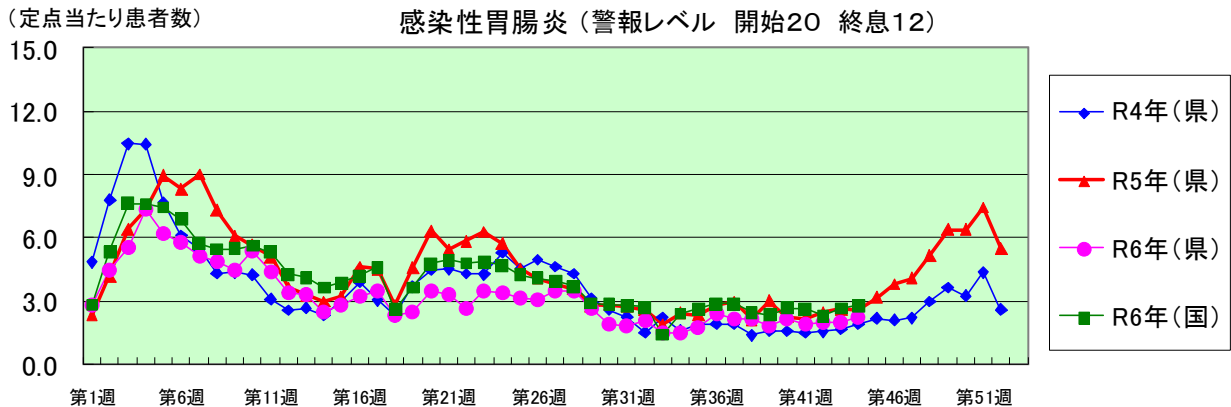
(定点当たり患者数)

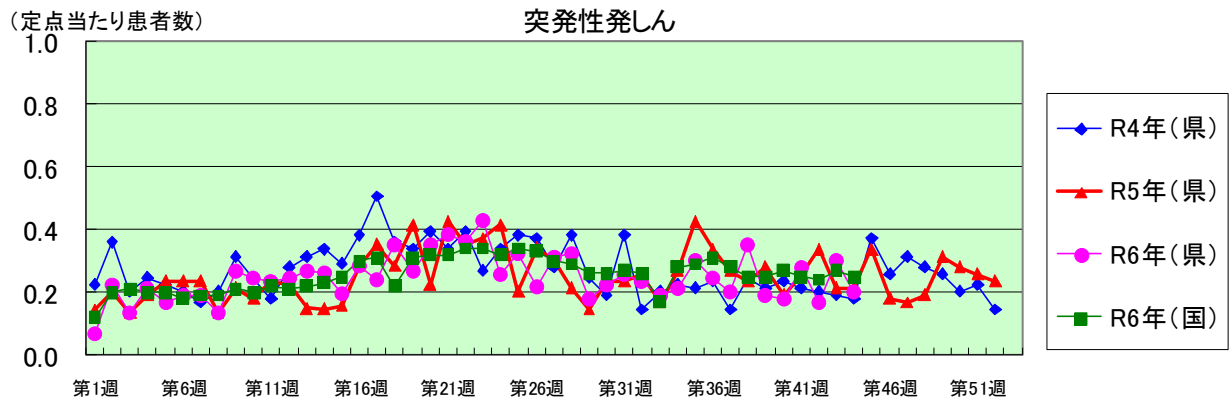
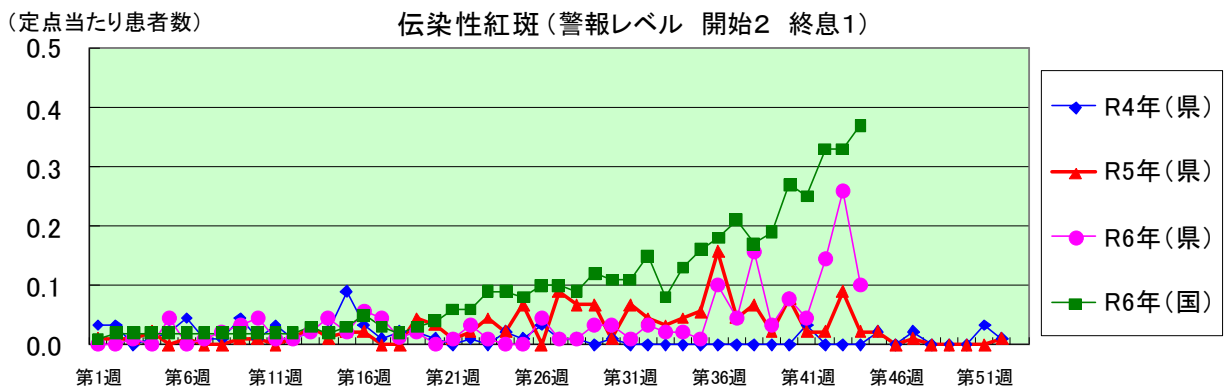
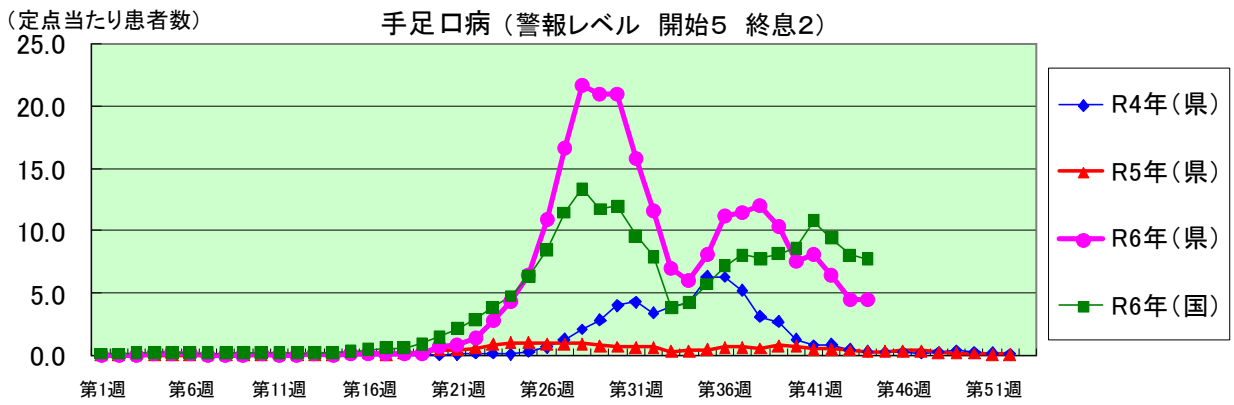
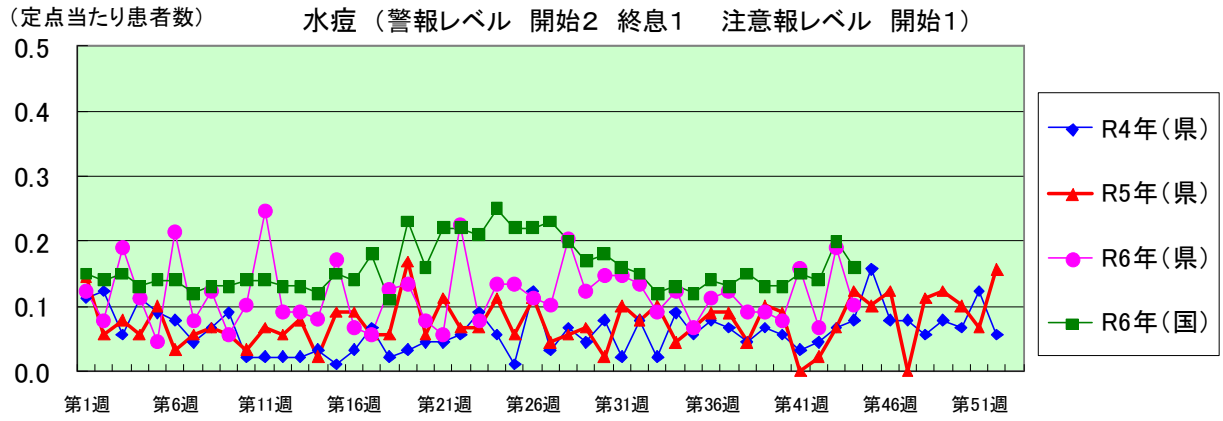


(定点当たり患者数)



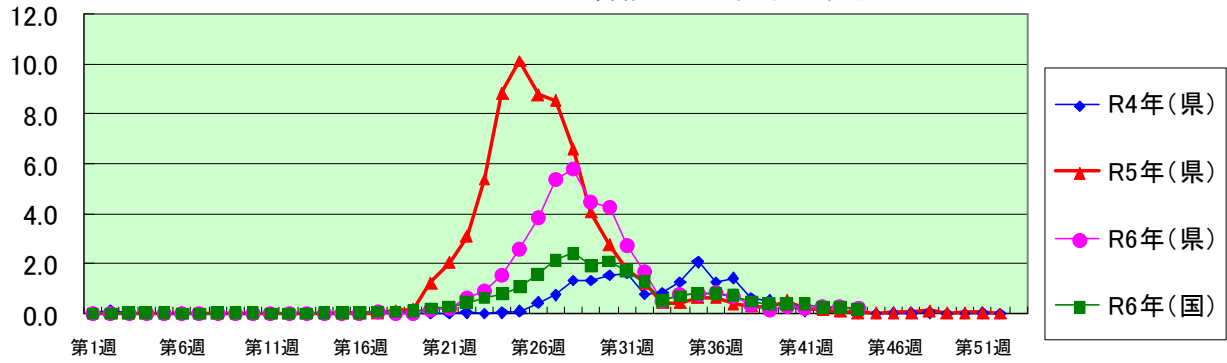
(定点当たり患者数)





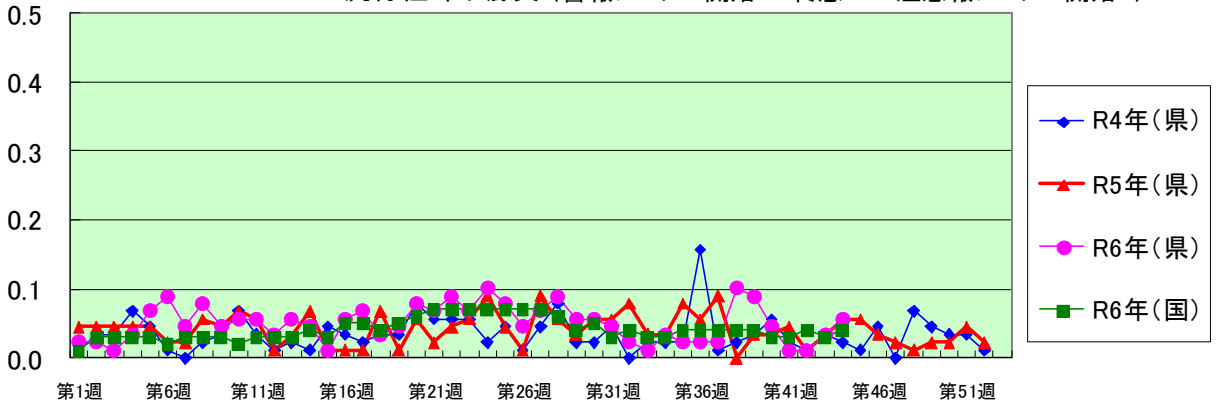
(定点当たり患者数)

### ヘルパンギーナ (警報レベル 開始6 終息2)



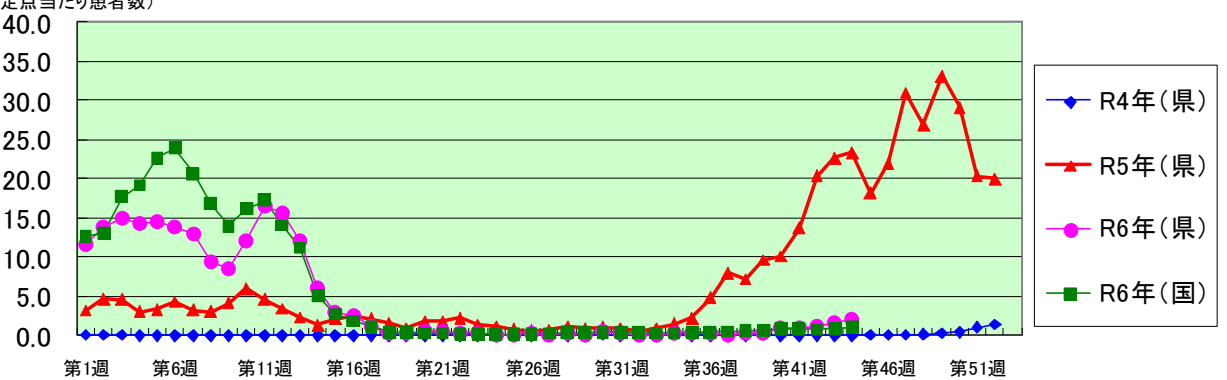
(定点当たり患者数)

### 流行性耳下腺炎 (警報レベル 開始6 終息2 注意報レベル 開始3)



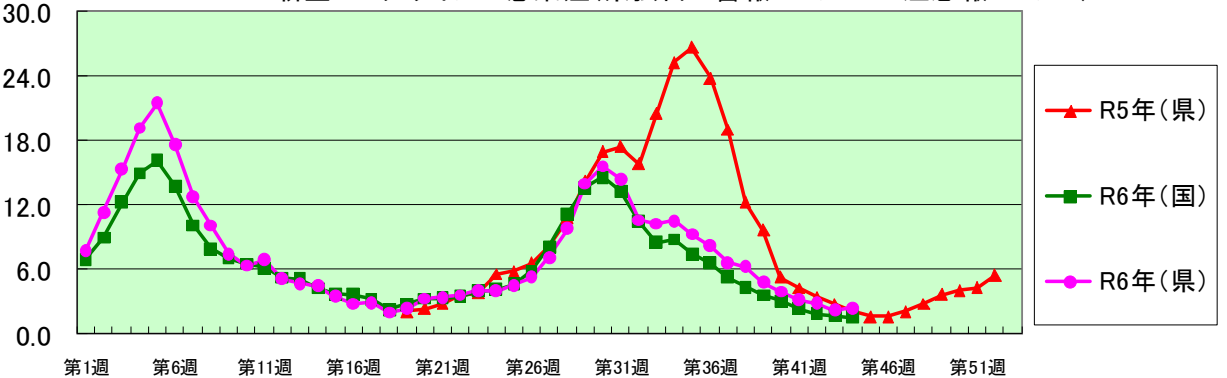
(定点当たり患者数)

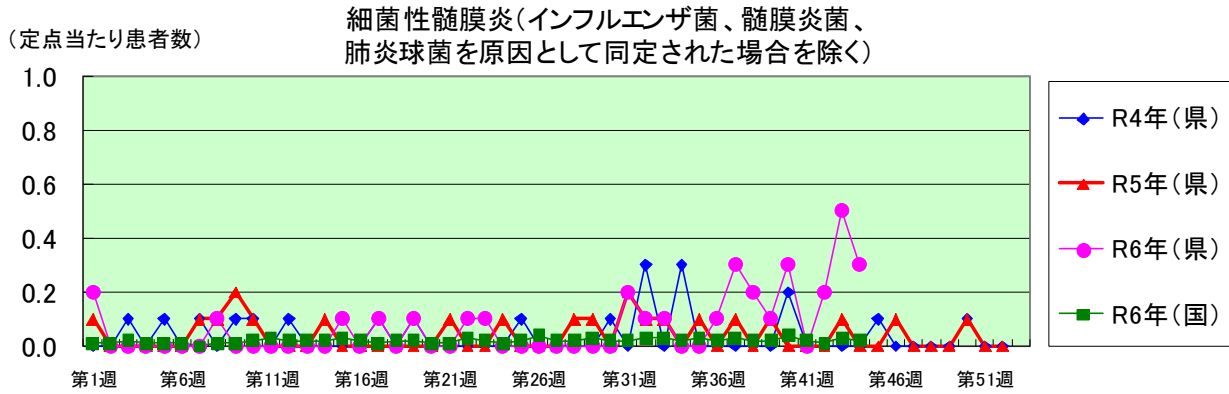
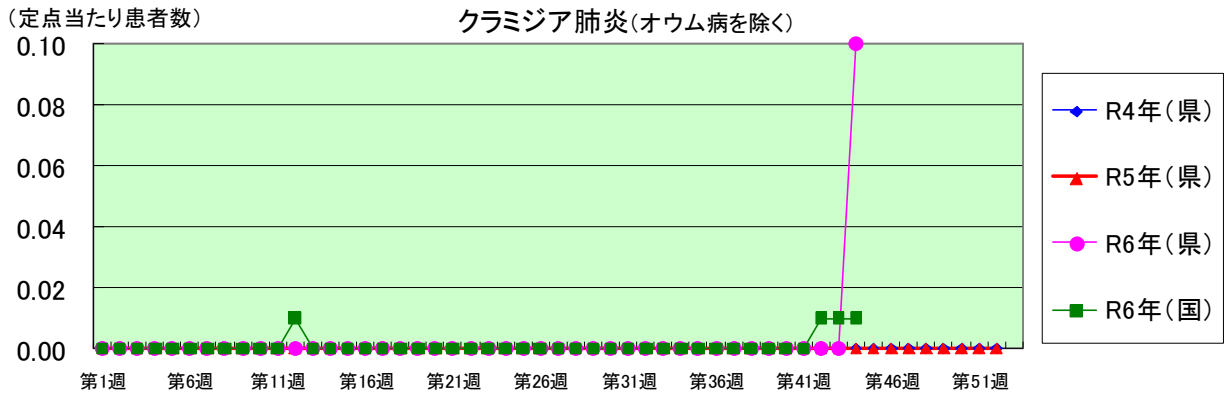
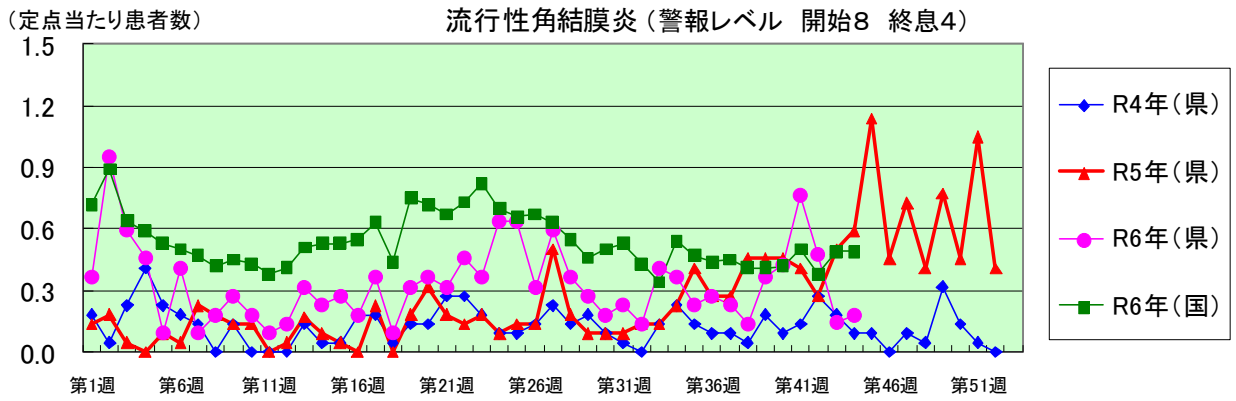
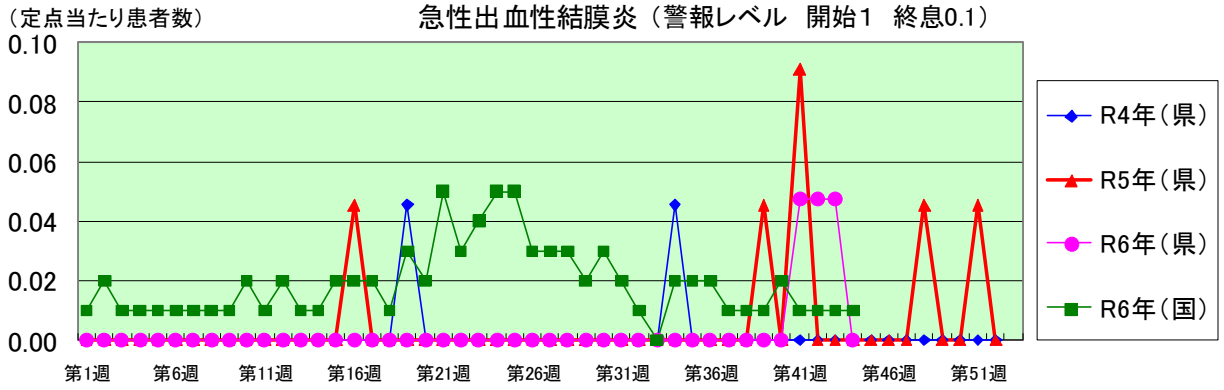
### インフルエンザ (警報レベル 開始30 終息10 注意報レベル 開始10 流行開始の目安 1)



(定点当たり患者数)

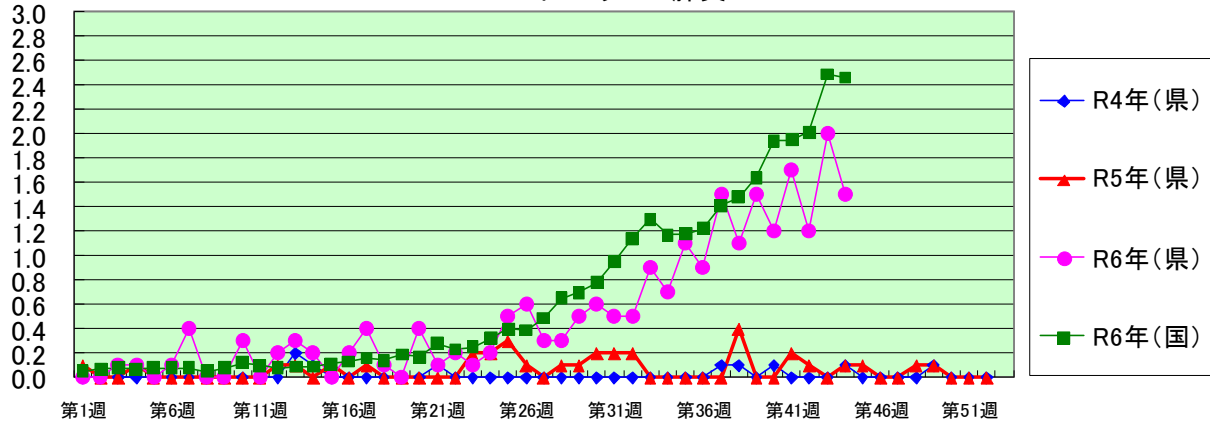
### 新型コロナウイルス感染症(県独自の警報レベル16 注意報レベル8)





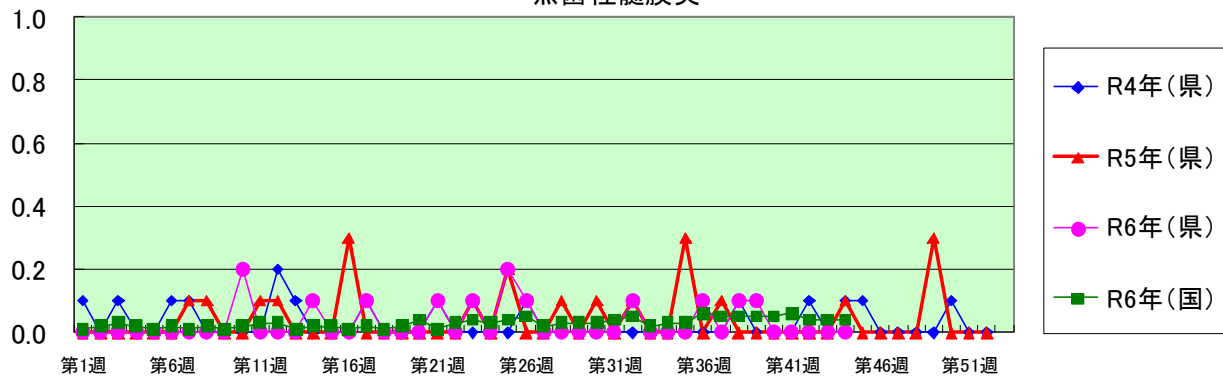
(定点当たり患者数)

### マイコプラズマ肺炎



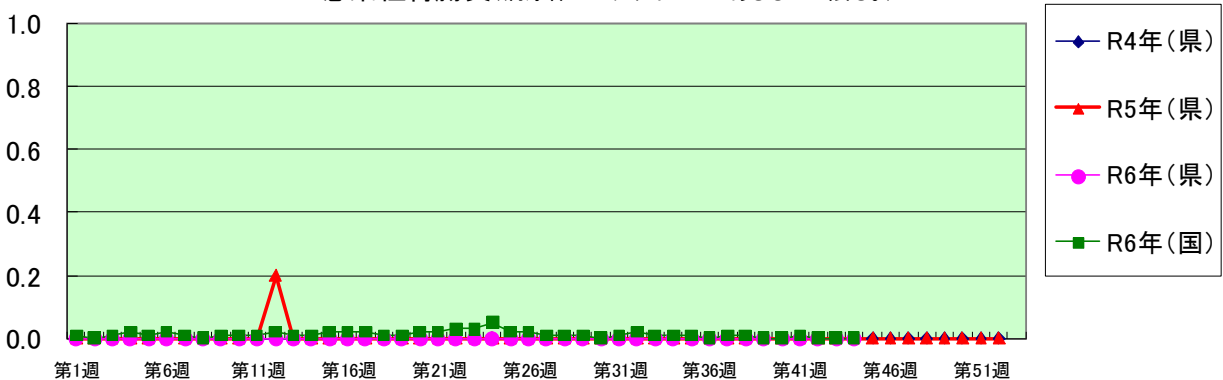
(定点当たり患者数)

### 無菌性髄膜炎



(定点当たり患者数)

### 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)



定点種別	県内定点数	届出対象感染症
小児科	89	RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、手足口病、伝染性紅斑、突発性発しん、ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
内科	50	インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
眼科	22	急性出血性結膜炎、流行性角結膜炎
基幹	10	クラミジア肺炎(オウム病を除く)、細菌性髄膜炎、マイコプラズマ肺炎、無菌性髄膜炎、感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)



## 7 定点把握感染症集計表(月報)

### 定点把握感染症(月報)集計表(届出数)

2024年 9 月

	静岡県							全国				
	4月	5月	6月	7月	8月	今月	計	6月	7月	8月	今月	計
性器クラミジア感染症	58	48	61	51	49	53	320	2,526	2,674	2,523	2,596	10,319
性器ヘルペスウイルス感染症	17	14	15	22	18	15	101	896	864	848	834	3,442
尖圭コンジローマ	7	17	16	17	11	9	77	550	571	498	519	2,138
淋菌感染症	13	15	11	14	10	10	73	717	762	745	720	2,944
性器クラミジア感染症(男)	17	14	17	16	15	19	98	1,288	1,314	1,258	1,294	5,154
性器クラミジア感染症(女)	41	34	44	35	34	34	222	1,238	1,360	1,265	1,302	5,165
性器ヘルペスウイルス感染症(男)	8	3	6	9	9	5	40	343	358	310	339	1,350
性器ヘルペスウイルス感染症(女)	9	11	9	13	9	10	61	553	506	538	495	2,092
尖圭コンジローマ(男)	3	1	10	7	7	3	31	377	401	360	354	1,492
尖圭コンジローマ(女)	4	16	6	10	4	6	46	173	170	138	165	646
淋菌感染症(男)	8	13	8	12	10	8	59	529	570	567	525	2,191
淋菌感染症(女)	5	2	3	2		2	14	188	192	178	195	753
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	19	29	12	28	27	18	133	1,216	1,371	1,331	1,230	5,148
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症								79	76	54	45	254
薬剤耐性緑膿菌感染症								6	8	8	7	29

定点種別	県内定点数	届出対象感染症
性感染症	30	性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖形コンジローマ、淋菌感染症
基幹	10	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症

## 定点把握感染症(月報)集計表(定点当り)

2024年 9 月

	静岡県						全国			
	4月	5月	6月	7月	8月	今月	6月	7月	8月	今月
性器クラミジア感染症	1.93	1.60	2.03	1.70	1.63	1.77	2.57	2.73	2.57	2.64
性器ヘルペスウイルス感染症	0.57	0.47	0.50	0.73	0.60	0.50	0.91	0.88	0.87	0.85
尖圭コンジローマ	0.23	0.57	0.53	0.57	0.37	0.30	0.56	0.58	0.51	0.53
淋菌感染症	0.43	0.50	0.37	0.47	0.33	0.33	0.73	0.78	0.76	0.73
性器クラミジア感染症(男)	0.57	0.47	0.57	0.53	0.50	0.63	1.31	1.34	1.28	1.32
性器クラミジア感染症(女)	1.37	1.13	1.47	1.17	1.13	1.13	1.26	1.39	1.29	1.33
性器ヘルペスウイルス感染症(男)	0.27	0.10	0.20	0.30	0.30	0.17	0.35	0.37	0.32	0.35
性器ヘルペスウイルス感染症(女)	0.30	0.37	0.30	0.43	0.30	0.33	0.56	0.52	0.55	0.50
尖圭コンジローマ(男)	0.10	0.03	0.33	0.23	0.23	0.10	0.38	0.41	0.37	0.36
尖圭コンジローマ(女)	0.13	0.53	0.20	0.33	0.13	0.20	0.18	0.17	0.14	0.17
淋菌感染症(男)	0.27	0.43	0.27	0.37	0.33	0.27	0.54	0.58	0.58	0.53
淋菌感染症(女)	0.17	0.07	0.10	0.07		0.07	0.19	0.20	0.18	0.20
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1.90	2.90	1.20	2.80	2.70	1.80	2.54	2.86	2.78	2.57
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症							0.16	0.16	0.11	0.09
薬剤耐性緑膿菌感染症							0.01	0.02	0.02	0.01

定点種別	県内定点数	届出対象感染症
性感染症	30	性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症
基幹	10	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症

2024年 9 月

保健所名	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
総数	53	1.77	15	0.50	9	0.30	10	0.33
賀茂	-	-	-	-	-	-	-	-
熱海	3	3.00	1	1.00	-	-	-	-
東部	2	0.40	-	-	-	-	-	-
御殿場	4	4.00	2	2.00	-	-	-	-
富士	10	3.33	3	1.00	1	0.33	3	1.00
静岡市	9	1.50	5	0.83	3	0.50	4	0.67
中部	7	1.75	2	0.50	-	-	3	0.75
西部	14	2.80	2	0.40	1	0.20	-	-
浜松市	4	0.80	-	-	4	0.80	-	-

保健所名	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
総数	18	1.80	0	-	0	-
賀茂	1	1.00	-	-	-	-
熱海	1	1.00	-	-	-	-
東部	-	-	-	-	-	-
御殿場	-	-	-	-	-	-
富士	1	1.00	-	-	-	-
静岡市	10	5.00	-	-	-	-
中部	1	1.00	-	-	-	-
西部	3	3.00	-	-	-	-
浜松市	1	0.50	-	-	-	-

保健所名	定点(指定届出機関)数	
	性感染症	基幹
総数	30	10
賀茂	-	1
熱海	1	1
東部	5	1
御殿場	1	-
富士	3	1
静岡市	6	2
中部	4	1
西部	5	1
浜松市	5	2

## 定点把握感染症(月報)年齢階級別集計表(届出数)

2024年 9 月

年齢階級区分	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	計
性器クラミジア感染症					9	16	14	4	2	2		1	4		1		53
性器ヘルペスウイルス感染症						1	6	1	1	2				2	1	1	15
尖圭コンジローマ						3	2	2			2						9
淋菌感染症					1	1	1	1	3		1		2				10
性器クラミジア感染症(男)						3	6	1	2	2		1	3		1		19
性器クラミジア感染症(女)					9	13	8	3					1				34
性器ヘルペスウイルス感染症(男)							1	1		1				1		1	5
性器ヘルペスウイルス感染症(女)						1	5		1	1				1	1		10
尖圭コンジローマ(男)							1	1			1						3
尖圭コンジローマ(女)						3	1	1			1						6
淋菌感染症(男)							1	1	3		1		2				8
淋菌感染症(女)					1	1											2
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症			1			2						1	1		1	12	18
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症																	
薬剤耐性緑膿菌感染症																	

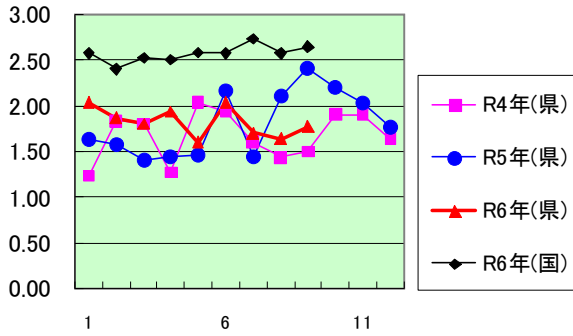
## 定点把握感染症(月報)年齢階級別集計表(定点当り)

2024年 9 月

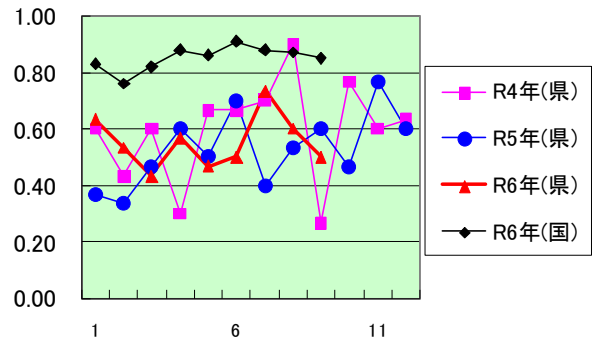
年齢階級区分	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	計
性器クラミジア感染症					0.30	0.53	0.47	0.13	0.07	0.07		0.03	0.13		0.03		1.77
性器ヘルペスウイルス感染症						0.03	0.20	0.03	0.03	0.07				0.07	0.03	0.03	0.50
尖圭コンジローマ						0.10	0.07	0.07			0.07						0.30
淋菌感染症					0.03	0.03	0.03	0.03	0.10		0.03		0.07				0.33
性器クラミジア感染症(男)						0.10	0.20	0.03	0.07	0.07		0.03	0.10		0.03		0.63
性器クラミジア感染症(女)					0.30	0.43	0.27	0.10					0.03				1.13
性器ヘルペスウイルス感染症(男)							0.03	0.03		0.03				0.03		0.03	0.17
性器ヘルペスウイルス感染症(女)						0.03	0.17		0.03	0.03				0.03	0.03		0.33
尖圭コンジローマ(男)							0.03	0.03			0.03						0.10
尖圭コンジローマ(女)						0.10	0.03	0.03			0.03						0.20
淋菌感染症(男)							0.03	0.03	0.10		0.03		0.07				0.27
淋菌感染症(女)					0.03	0.03											0.07
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症			0.10			0.20						0.10	0.10		0.10	1.20	1.80
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症																	
薬剤耐性緑膿菌感染症																	

## 8 定点把握感染症推移グラフ(月報)

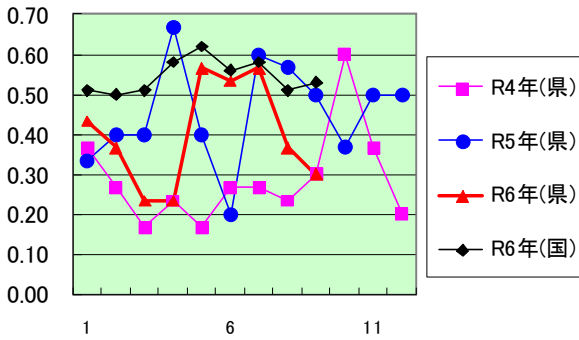
性器クラミジア感染症



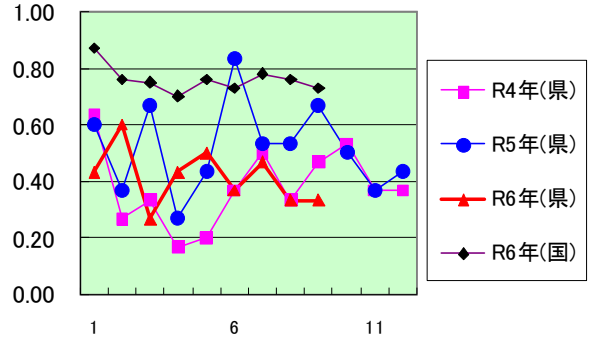
性器ヘルペスウイルス感染症



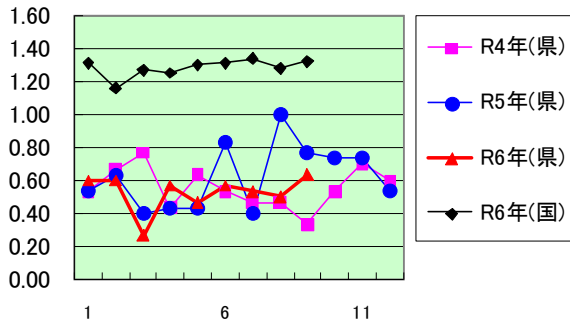
尖圭コンジローマ



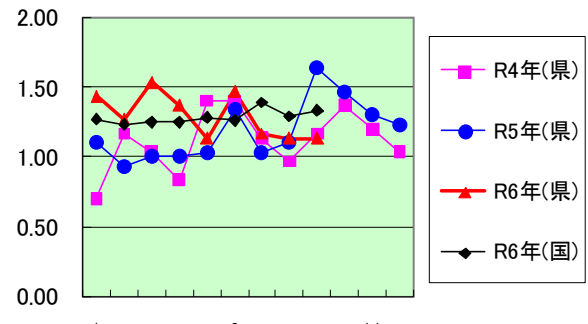
淋菌感染症



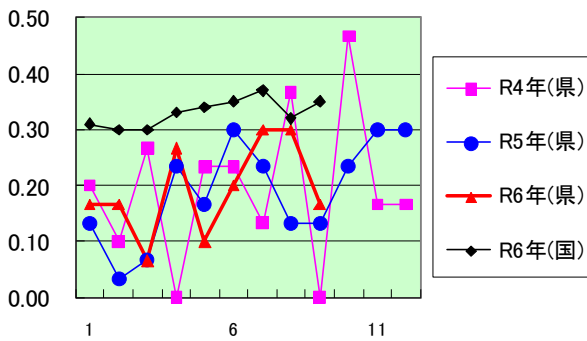
性器クラミジア感染症(男)



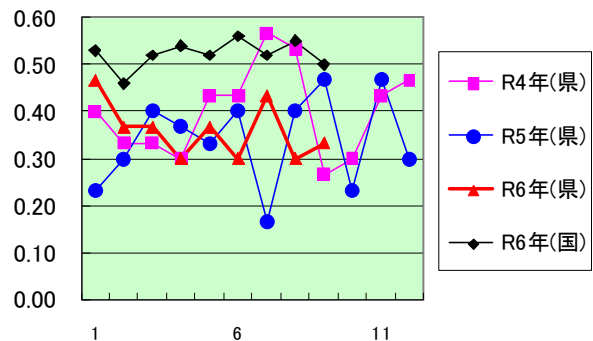
性器クラミジア感染症(女)



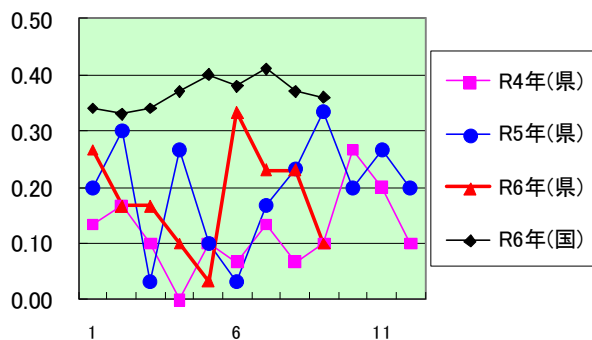
性器ヘルペスウイルス感染症(男)



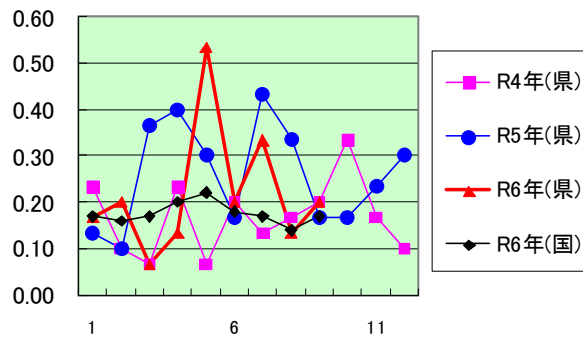
性器ヘルペスウイルス感染症(女)



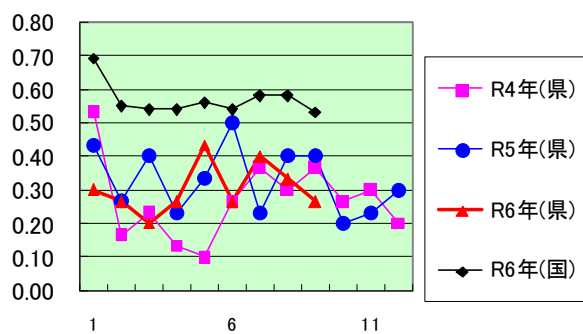
尖圭コンジローマ(男)



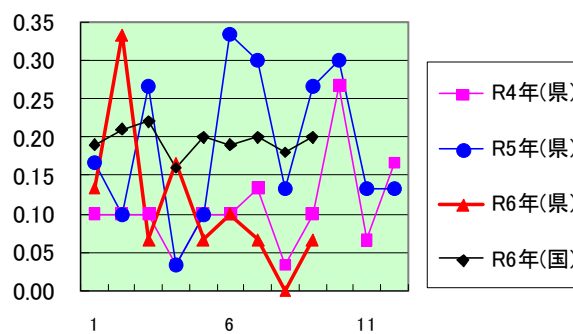
尖圭コンジローマ(女)



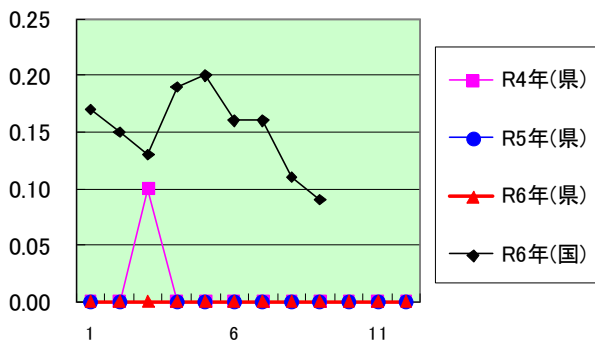
淋菌感染症(男)



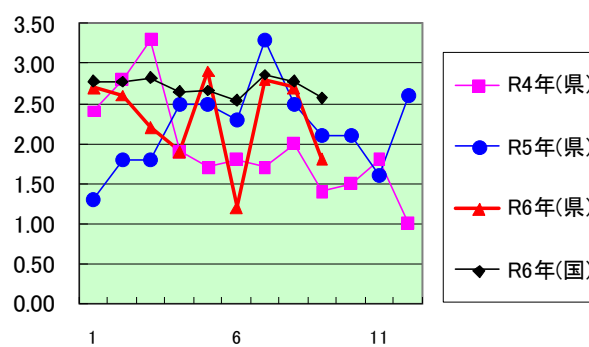
淋菌感染症(女)



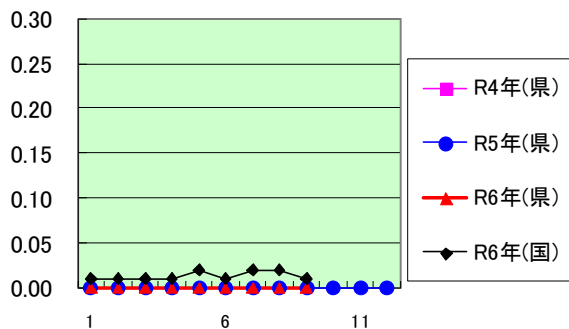
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症



メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



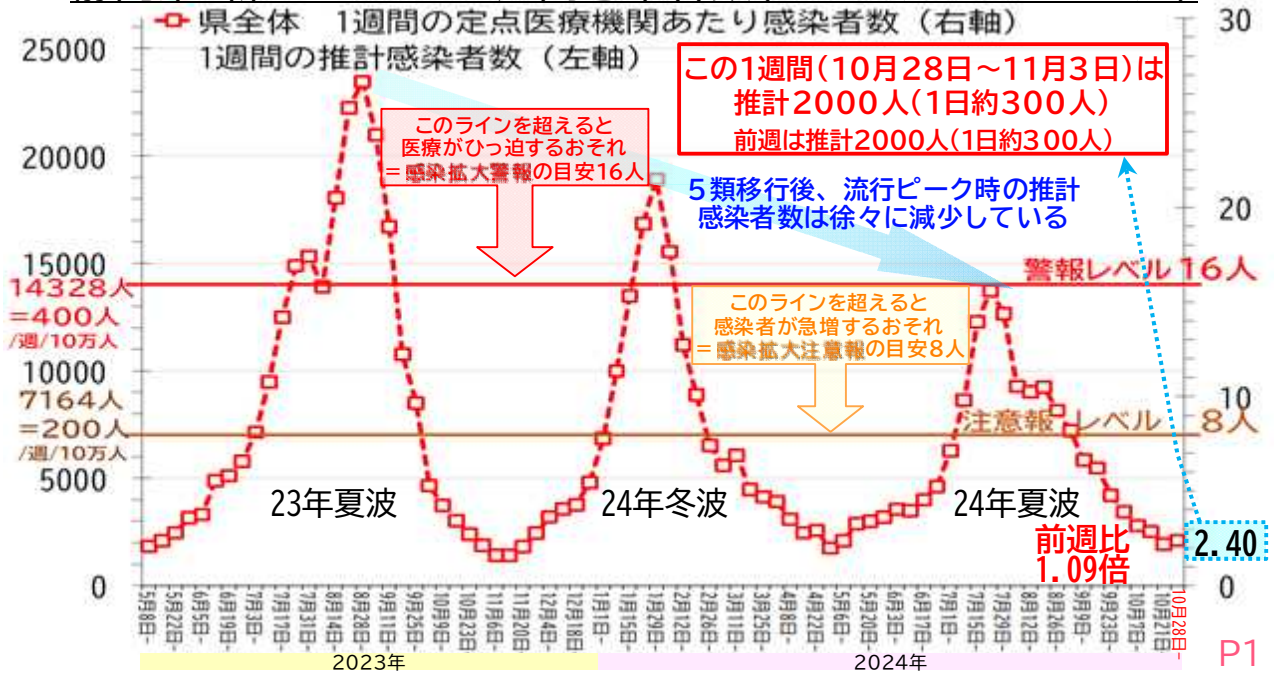
薬剤耐性緑膿菌感染症



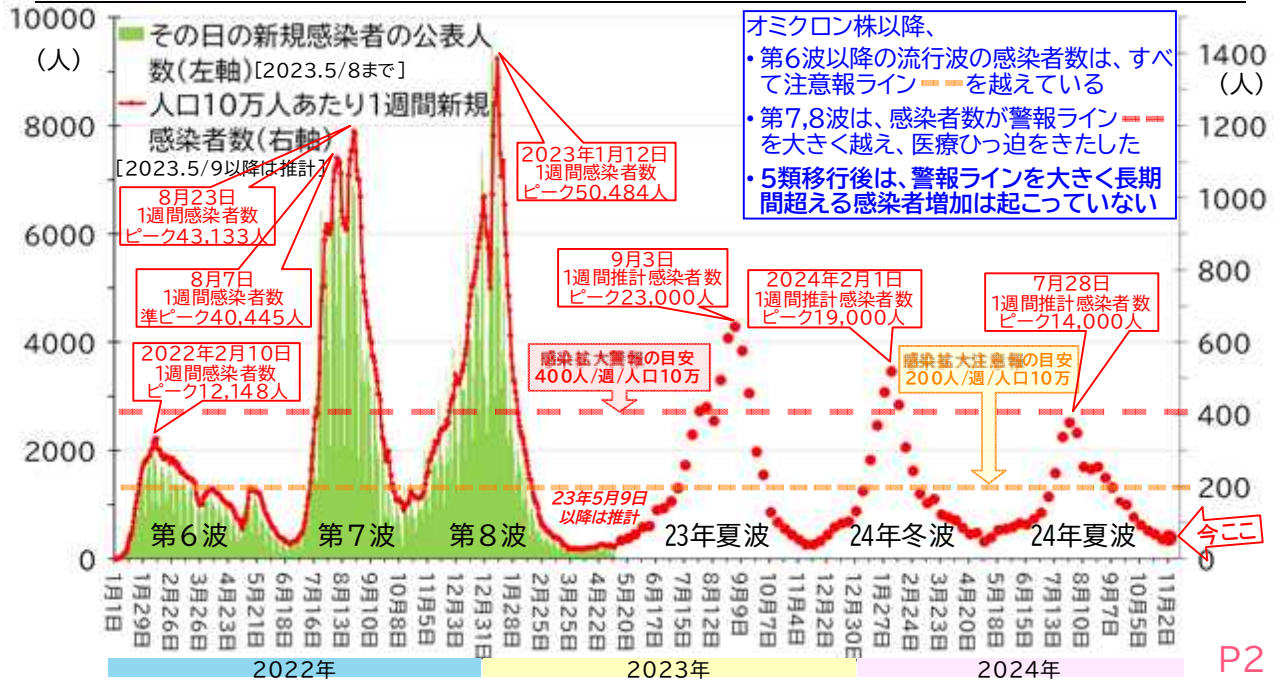
定点種別	県内定点数	届出対象感染症
性感染症	30	性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症
基幹	10	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、薬剤耐性アシネトバクター感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症

## 9 本県の新型コロナ及びインフルエンザの感染状況の推移等のグラフ

### 静岡県 新型コロナ 1週間感染者数(2023.5/8~2024.11/3)

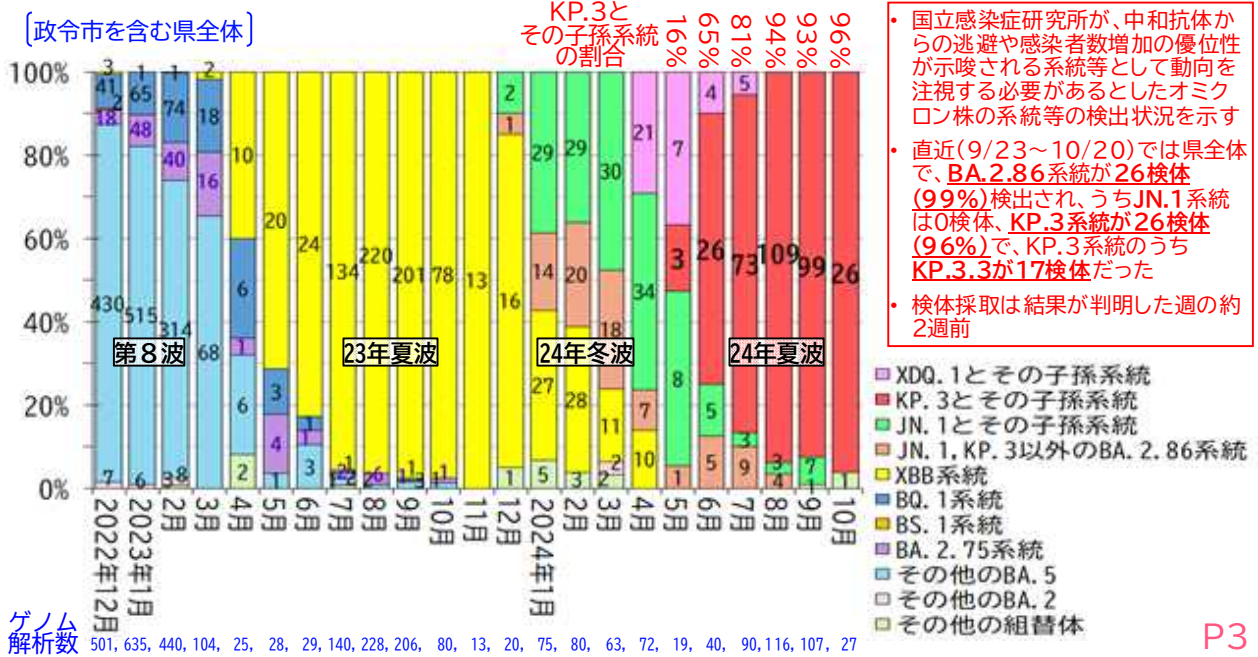


### 静岡県 新型コロナ オミクロン株以降の感染者数の推移 (2022.1/1~2024.11/3)





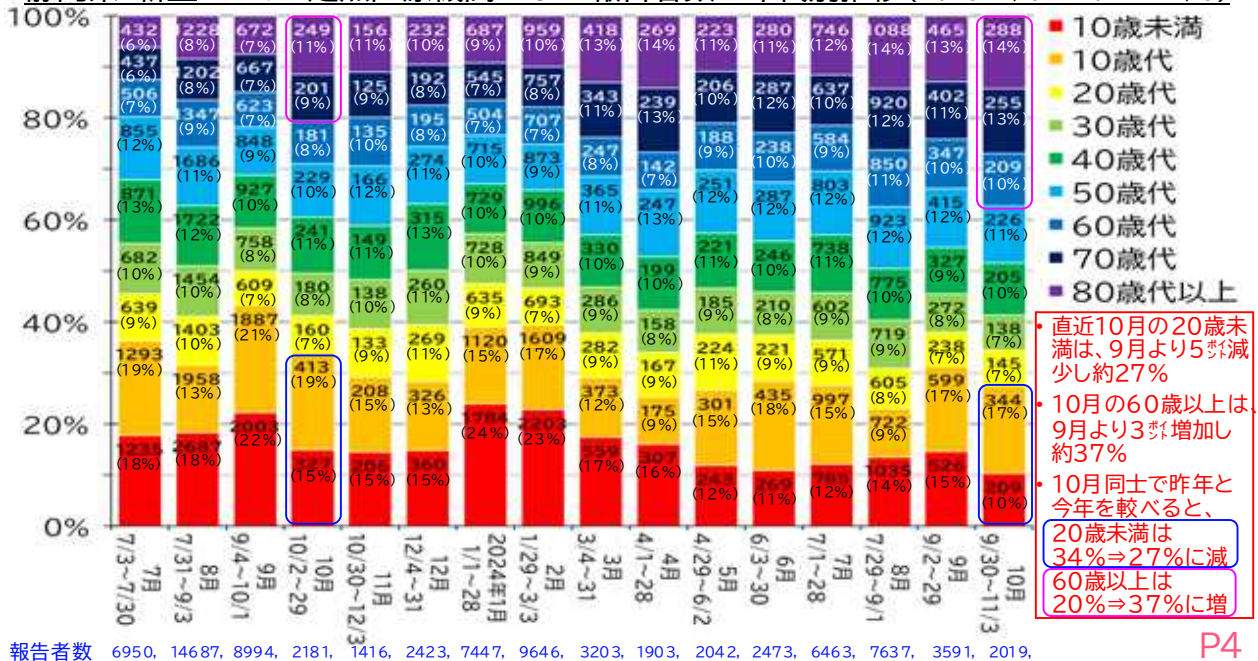
## 静岡県 新型コロナ オミクロン株の系統の状況 (2022.12~2024.10)



P3

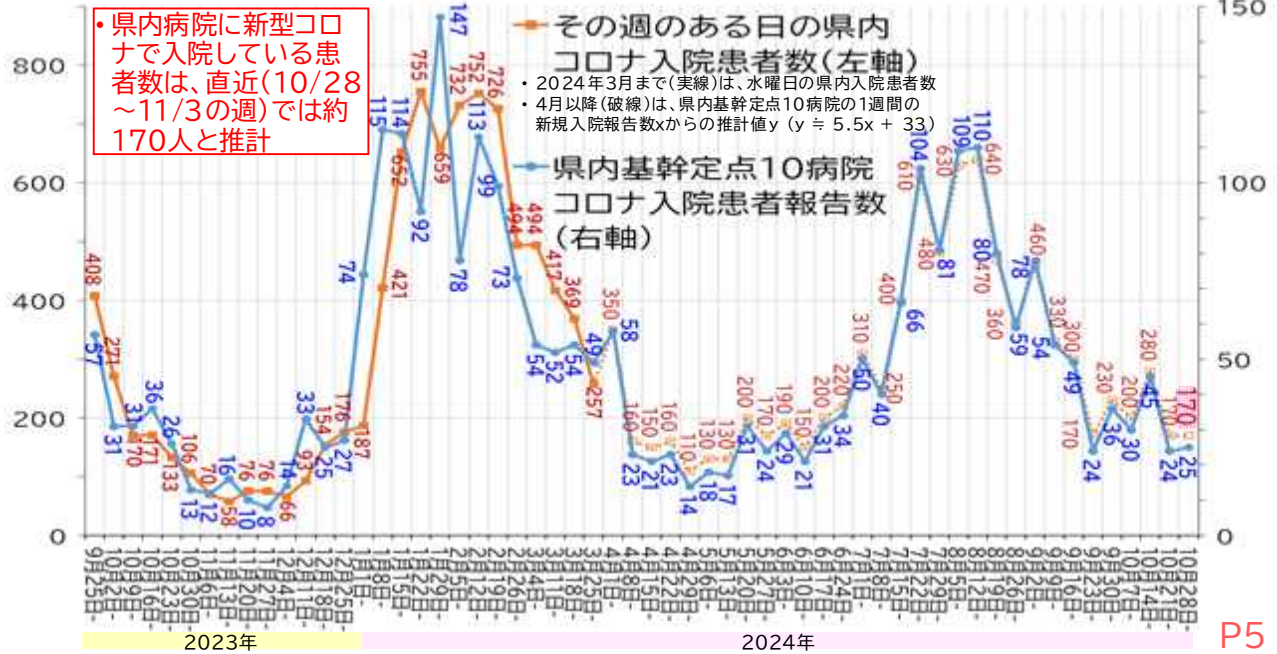
※新型コロナのゲノム解析に関する項目については、当面の間、1か月に1回程度更新します。

## 静岡県 新型コロナ 定点医療機関からの報告者数の年代別推移(2023.7/3~2024.11/3)



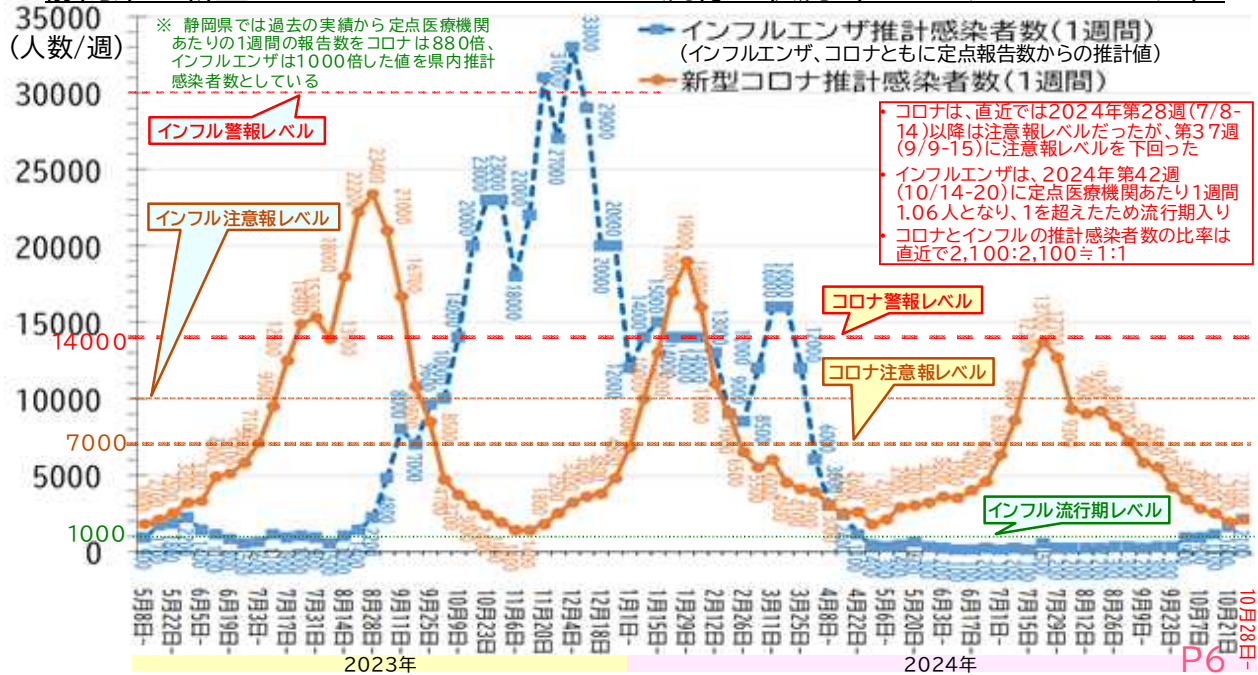
P4

# 静岡県 新型コロナ入院患者数 おおまかな推計値



P5

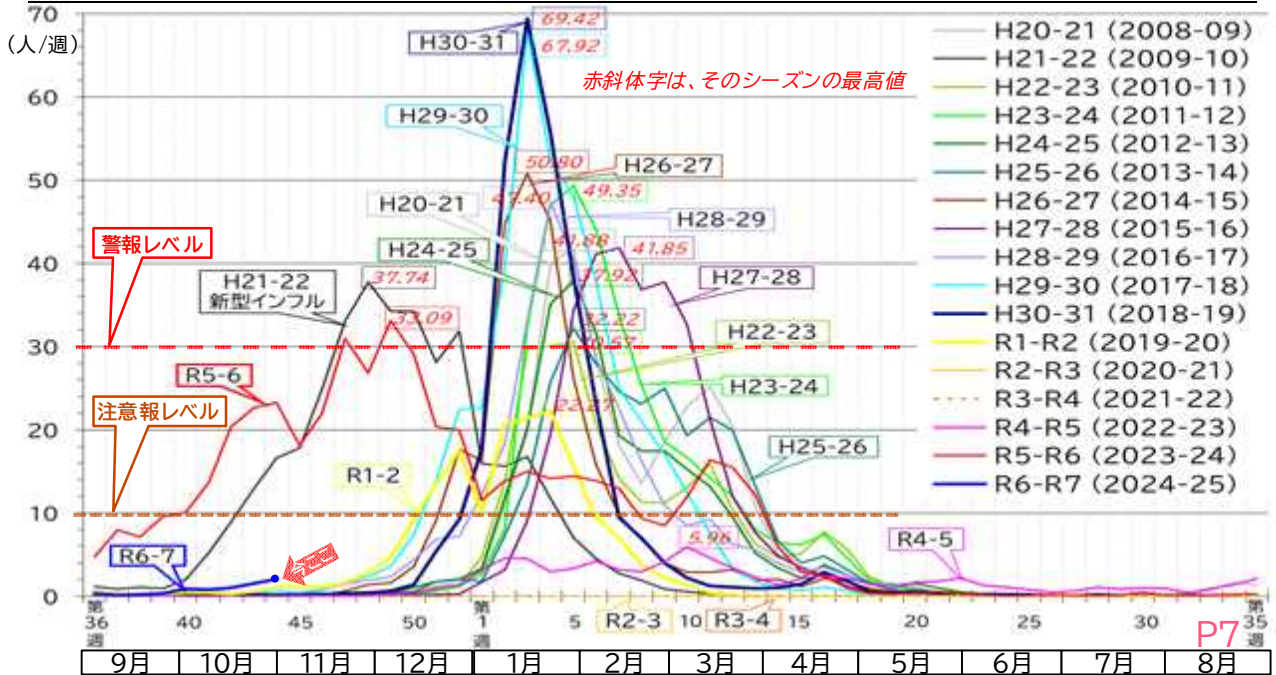
# 静岡県 新型コロナとインフルエンザの流行の状況 (2023. 5/8~2024. 11/3)



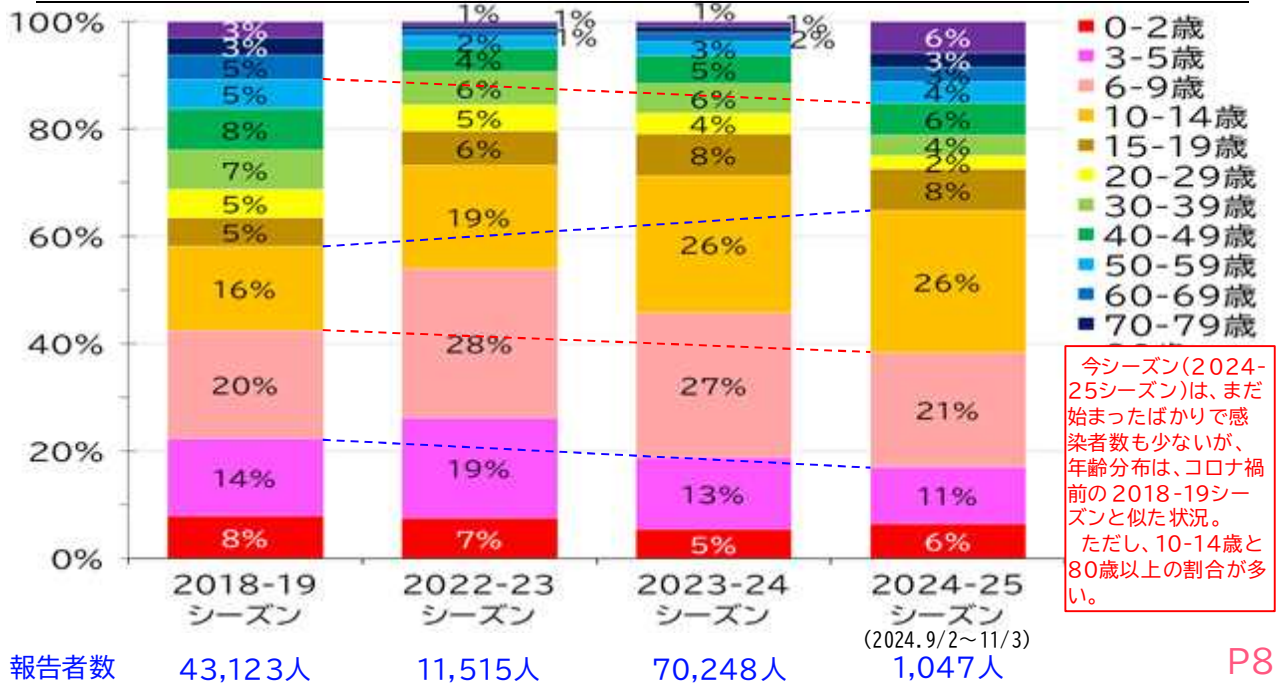
P6



### 静岡県 インフルエンザ 定点医療機関からの報告者数 過去16シーズン比較



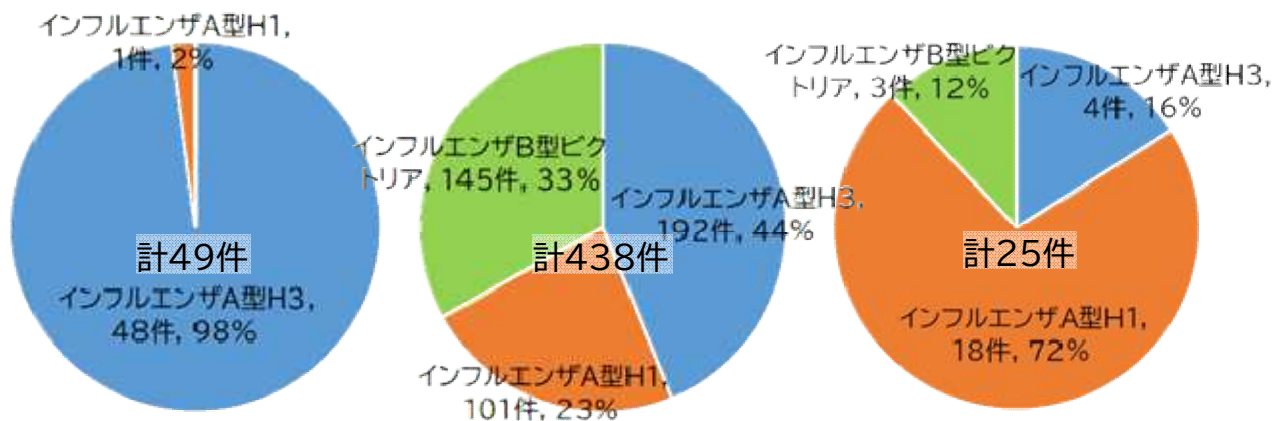
### 静岡県 定点医療機関インフルエンザ患者報告 年齢別割合(コロナ後3季とコロナ前2018-19季の比較)



2023年 第1~25週  
(2023.1/2~6/25)

2023年 第40~52週,  
2024年 第1~22週  
(2023.10/2~2024.6/2)

2024年 第36~44週  
(2024.9/2~11/3)



・2024年秋からの季節性インフルエンザは、インフルエンザA型H1が主体で流行が始まり、B型も10%ほど認められている

P9

**県内 コロナ感染拡大注意報は  
9月20日解除となりました**  
**マスク・換気等,感染対策のご協力  
ありがとうございました!**

10月からは**コロナワクチン接種**が始まります

- ・65歳以上の方
- ・60~64歳で持病があり,主治医が勧める方は,コロナワクチン接種のご検討をお願いします

※インフルエンザワクチンのご検討もお願いします P9

## 10 インフルエンザによる学級閉鎖について

今シーズンからインフルエンザによる学級閉鎖情報は週報で公表しています。

インフルエンザ施設別発生状況(学級閉鎖)について

2024年 第44週 10/28 ~ 11/3

保: 保育園	幼: 幼稚園	小: 小学校	中: 中学校	高: 高等学校
特支: 特別支援学校	こ: こども園	高専: 高等専門学校		

市町	学級閉鎖があった 学校・園の施設種別	保	幼	小	中	高	特支	こ	高専	今週 合計	前週	今シーズン 合計
下田市	学校・園の数										0	0
	学校・園の患者数合計										0	0
東伊豆町	学校・園の数										0	0
	学校・園の患者数合計										0	0
河津町	学校・園の数										0	0
	学校・園の患者数合計										0	0
南伊豆町	学校・園の数										0	0
	学校・園の患者数合計										0	0
松崎町	学校・園の数										0	0
	学校・園の患者数合計										0	0
西伊豆町	学校・園の数										0	0
	学校・園の患者数合計										0	0
熱海市	学校・園の数										0	1
	学校・園の患者数合計										0	2
伊東市	学校・園の数										0	0
	学校・園の患者数合計										0	0
沼津市	学校・園の数			1						1	0	1
	学校・園の患者数合計			9						9	0	9
三島市	学校・園の数										2	6
	学校・園の患者数合計										17	71
裾野市	学校・園の数										1	1
	学校・園の患者数合計										6	6
伊豆市	学校・園の数										0	0
	学校・園の患者数合計										0	0
伊豆の国市	学校・園の数										0	1
	学校・園の患者数合計										0	8
函南町	学校・園の数										0	0
	学校・園の患者数合計										0	0
清水町	学校・園の数										0	0
	学校・園の患者数合計										0	0
長泉町	学校・園の数										0	0
	学校・園の患者数合計										0	0
御殿場市	学校・園の数						1			1	0	2
	学校・園の患者数合計						6			6	0	29
小山町	学校・園の数										0	0
	学校・園の患者数合計										0	0
富士市	学校・園の数										0	0
	学校・園の患者数合計										0	0
富士宮市	学校・園の数										0	0
	学校・園の患者数合計										0	0
静岡市清水区	学校・園の数										1	1
	学校・園の患者数合計										8	8
静岡市葵区	学校・園の数				1					1	1	3
	学校・園の患者数合計				13					13	16	40
静岡市駿河区	学校・園の数			2						2	0	2
	学校・園の患者数合計			29						29	0	29

市町	学級閉鎖があった 学校・園の施設種別	保	幼	小	中	高	特支	こ	高専	今週 合計	前週	今シーズン 合計
島田市	学校・園の数				1					1	0	1
	学校・園の患者数合計				13					13	0	13
焼津市	学校・園の数				2					2	0	2
	学校・園の患者数合計				19					19	0	19
藤枝市	学校・園の数			1						1	0	2
	学校・園の患者数合計			21						21	0	30
牧之原市	学校・園の数										1	2
	学校・園の患者数合計										8	28
吉田町	学校・園の数										0	0
	学校・園の患者数合計										0	0
川根本町	学校・園の数										0	0
	学校・園の患者数合計										0	0
磐田市	学校・園の数			1						1	0	2
	学校・園の患者数合計			11						11	0	16
掛川市	学校・園の数										0	0
	学校・園の患者数合計										0	0
袋井市	学校・園の数			1						1	1	2
	学校・園の患者数合計			15						15	9	24
湖西市	学校・園の数										0	0
	学校・園の患者数合計										0	0
御前崎市	学校・園の数										0	1
	学校・園の患者数合計										0	17
菊川市	学校・園の数										0	0
	学校・園の患者数合計										0	0
森町	学校・園の数										0	0
	学校・園の患者数合計										0	0
浜松市中央区	学校・園の数			1						1	2	7
	学校・園の患者数合計			9						9	21	87
浜松市浜名区	学校・園の数										0	0
	学校・園の患者数合計										0	0
浜松市天竜区	学校・園の数										0	0
	学校・園の患者数合計										0	0
県内合計	学校・園の数			7	4		1			12	9	37
	学校・園の患者数合計			94	45		6			145	85	436
2024-2025 シーズン 施設別合計	学校・園の数		2	23	10	1	1					
	学校・園の患者数合計		20	290	112	8	6					

・第44週のインフルエンザの定点当たり患者数は2.09で、流行開始の目安となる1を超え、流行期となりました。

・今後、患者数が増える季節に向かいますので、咳エチケット※、手洗い、換気等、基本的な感染対策をお願い致します。

(※ 咳をするときに服のそでやハンカチで口鼻をおおう、マスクの適切な着用が可能なら咳の出るときはマスクを着ける)



## 11 新型コロナ変異株ゲノム解析結果について

(9月23日(月)～10月20日(日)分の集計)

9月上旬～9月下旬に発症した方について、国立遺伝学研究所(三島市)において実施したゲノム解析の結果は、以下のとおりです。(県所管分)

(結果判明日：9月17日(火)・9月24日(火)・10月1日(火))

<変異株の件数>

保健所	賀茂	熱海	東部	御殿場	富士	中部	西部	合計
デルタ株	0	0	0	0	0	0	0	0
オミクロン株 (内BA.2) (内BA.5) (内組換体)	0 (0)	0 (0)	3 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	14 (14)	17 (16)
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)

### 本県の変異株の判明状況(10月20日時点)

		合計	県	静岡市	浜松市
合計 (デルタ株+オミクロン株)	判明者数	11,103	6,302	2,472	2,329
	(前回からの増加数)	(27)	(17)	(10)	(0)
デルタ株 (R3.5.16～)	判明者数	2,411	1,256	648	507
	(前回からの増加数)	(0)	(0)	(0)	(0)
オミクロン株 (R4.1.1～)	判明者数	8,692	5,046	1,824	1,822
	(前回からの増加数)	(27)	(17)	(10)	(0)
※オミクロン株 【内、BA.2】	判明者数	2,026	1,038	552	436
	(前回からの増加数)	(26)	(16)	(10)	(0)
※オミクロン株 【内、BA.5】	判明者数	3,515	2,399	831	285
	(前回からの増加数)	(0)	(0)	(0)	(0)
※オミクロン株 【内、組換体】	判明者数	827	484	106	237
	(前回からの増加数)	(1)	(1)	(0)	(0)

※県：国立遺伝学研究所および国立感染症研究所でゲノム解析を実施

静岡市：国立感染症研究所でゲノム解析を実施

浜松市：浜松市保健環境研究所でゲノム解析を実施



## 本県の変異株（オミクロン株）の判明状況（10月20日時点）

	オミクロン株判明数				全オミクロン株に占める割合		
	合計	内、BA. 2	内、BA. 5	内、組換体	BA. 2	BA. 5	組換体
11月27日（月）～ 12月10日（日）	7	0	0	7	0.0%	0.0%	100.0%
12月11日（月）～ 12月24日（日）	13	3	0	10	23.1%	0.0%	76.9%
12月25日（月）～ 1月28日（日）	75	43	0	32	57.3%	0.0%	42.7%
1月29日（月）～ 2月25日（日）	80	49	0	31	61.3%	0.0%	38.8%
2月26日（月）～ 3月24日（日）	63	50	0	13	79.4%	0.0%	20.6%
3月25日（月）～ 4月21日（日）	82	72	0	10	87.8%	0.0%	12.2%
4月22日（月）～ 5月26日（日）	19	19	0	0	100.0%	0.0%	0.0%
5月27日（月）～ 6月23日（日）	40	40	0	0	100.0%	0.0%	0.0%
6月24日（月）～ 7月21日（日）	90	90	0	0	100.0%	0.0%	0.0%
7月22日（月）～ 8月25日（日）	116	116	0	0	100.0%	0.0%	0.0%
8月26日（月）～ 9月22日（日）	107	106	0	1	99.1%	0.0%	0.9%
9月23日（月）～ 10月20日（日）	27	26	0	1	96.3%	0.0%	3.7%

## ゲノム解析結果の系統別判明数（政令市含む） （9月23日（月）～10月20日（日）判明分）

系統名※	判明数	割合
BQ. 1	0	0.0%
XBB	0	0.0%
JN. 1	0	0.0%
KP. 3	26	96.3%
その他のKP	0	0.0%
XDQ	0	0.0%
その他	1	3.7%
計	27	100.0%

KP. 3系統26件のうち、KP. 3. 3が17件

※国立感染症研究所「感染・伝播性の増加や抗原性の変化が懸念される新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）の変異株について（第22報）」及び「新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）の変異株 BA. 2. 86 系統について 第2報」において、「ウイルス学的、疫学的、臨床的知見、国内外での発生状況の監視を継続する必要がある」とされている系統を掲載しています。